

説明：

(注1) 下表の公告内容概要等については、JETで翻訳及び編集を行った参考和訳です。記載内容に疑義のある場合には中国語の原文に準じてください。

また、JETは下記情報に起因する損害等については、その内容如何に関わらず一切責任を負うことができませんので御了承ください。

(注2) 中国標準規格(GB規格)の日本語版及び中国語原文の入手先情報について、下記情報をご参考にしてください。

<中国標準規格(GB規格)の日本語版 入手先情報>

中国国家標準化管理委員会(SAC)が発行する標準規格(原文,日本語版,英語版)の正規販売代理店サイト

「中国標準規格総合サイト GB NAVI」：<http://gbnavi.jp/>

(※JETの業務協力先である株式会社フォトハイウェイ・ジャパンが運営)

規格番号や規格名称等で検索、ご購入いただけます。

<中国標準化委員会>

① GB規格のオンライン閲覧：<http://openstd.samr.gov.cn/bzgk/gb/index>

② GB規格の検索：<http://std.samr.gov.cn/gb/gbQuery>

(注3) 中国市場買上げ試験結果の確認：<http://www.samr.gov.cn/zw/wjfb/tq/>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年12月までの情報

表題	(公表日)	公告概要
<p>CCC 強制認証 オートバイ強制製品認証実施細則改訂 及び適用規格 GB16735-2019, GB16737-2019 更新に関する通知</p>	<p>12/31</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-12-31/555768.shtml GB16735-2019「道路車両 車両識別番号 (VIN)」、GB16737-2019「道路車両 世界製造業者識別コード (WMI)」(以下最新規格という)が発表され、2020年1月1日より実施開始し、旧版のGB16735-2004,GB16737-2004を代替する。適用規格更新と共に、認証の実施細則CQC-C1102-2014「強制製品認証実施細則 オートバイ」を改訂した。</p> <p>一、実施細則の改訂内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 付属書2：オートバイ製品型式試験プランを変更した。GB16735-2019,GB16737-2019を追加した。関連する備考内容を変更した。 2. 付属書3：型式試験の適用規格及び試験項目を変更した。GB16735-2019,GB16737-2019を追加した。関連する備考内容を変更した。 3. 付属書7：オートバイ車両単体認証管理要求の附表2にGB16735-2019,GB16737-2019を追加した。関連する備考内容を変更した。 <p>二、最新版適用規格の実施プラン</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2020年1月1日より、新規申請する車種に対して適用規格GB16735-2019,GB16737-2019を採用し認証を実施する。最新版適用規格の認証書を発行すること。 2. 既に旧版適用規格で強制認証を取得した製品については、認証取得者は2020年1月1日から、適用規格実施開始後の第1回定期工場調査が完了する前までに、CQCへ適用規格の更新申請を行うこと。試験室は最新版規格と旧規格間の相違点について、追加試験を実施する。試験合格後に、最新版規格の認証書が発行される。適用規格GB16735-2019,GB16737-2019の認証書の書換えは2021年1月1日前までに完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時停止とする。一時停止期限より3か月間を超え、認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 3. 最新規格の実施日より前に、既に出荷し市場投入した製品、または今後製造予定のない認証取得製品は、認証書の変更を不要とする。 <p>最新版実施細則：CQC-C1102-2014 原文 URL https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36646 最新版規格GB16735-2019,GB16737-2019の実施に関する技術決議： https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36647</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

<p style="text-align: center;">CCC 強制認証 『市場監督管理総局 強制製品認証対象品目録と実施要件の調整と整備に関する公告』</p>	<p>12/27</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-12-27/555744.shtml 『市場監督管理総局 強制製品認証対象品目録と実施要件の調整と整備に関する公告』(2019年第44号公告、以下44号公告という)に従い、CQCは44号公告において強制認証の対象外とされた製品、及び強制認証の自己宣言評価方式を適用するとされた製品について、CQC認証を実施する。対応するCQC認証の項目については附属書1を参照のこと。CQC認証の申請手続きは、製品がCCC認証を申請しているか否かによって異なり、それぞれ下記のとおりとする。</p> <p>一、CCC認証を申請していない製品 44号公告に記載された製品で、CCC認証を申請していないものについては、附属書1の中の対応する認証項目に基づいてCQC認証を申請する。認証の要求事項については対応する認証規則を参照のこと。CQC製品認証業務オンライン申請システムにログインして手続きを行う</p> <p>二、CCC認証を申請済みの製品 (一) CCC認証書発行済みの製品 44号公告に記載された製品について、CQCが既にCCC認証書を発行している場合(認証書の状態は正常又は一時停止中であること)は、企業は切り替え手順(附属書2)に従い、『認証切替申請書』(附属書3)に記入してCQCへ提出することができる。CQCは確認後にCQC認証への切替を行い、CQC認証書を発行する。</p> <p>(二) CCC認証プロセス進行中の製品 44号公告に記載された製品で、CQCが認証を完了していない(認証書が発行されていない)CCC認証申請については、企業は切り替え手順(附属書2)に従い、『認証切替申請書』(附属書3)に記入してCQCへ提出することができる。CQCは確認後にCQC認証に切り替えて引き続き認証プロセスを実施し、認証の要求事項に適合すればCQC認証書を発行する。</p> <p>附属書1：CQC認証項目リスト：https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36586 「附属書1」和訳</p> <p style="text-align: center;">CQC 認証項目リスト (強制認証の対象外となった製品及び強制認証の自己宣言評価方式を適用する製品に対応)</p>																																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 5%;">No.</th> <th colspan="4" style="width: 45%;">強制認証の対象外となった製品及び強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品</th> <th colspan="3" style="width: 30%;">対応する CQC 認証項目</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">連絡先</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">大分類</th> <th style="width: 15%;">製品の種類と分類コード</th> <th style="width: 10%;">調整後</th> <th style="width: 15%;">実施規則</th> <th style="width: 10%;">項目コード (CQC 認証の製品分類コード)</th> <th style="width: 10%;">製品名</th> <th style="width: 10%;">認証規則番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>電線・ケーブル</td> <td>交流定格電圧 3kV 以下の鉄道機関車車両用電線・ケーブル (0103)</td> <td>対象外</td> <td>CNCA-C01-01: 2014</td> <td>011040</td> <td>軌道交通用電線・ケーブル</td> <td>CQC11-463428-2019</td> <td>010-83886521</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>回路スイッチ及び</td> <td>温度ヒューズ (0205)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">自己宣言 (新規追加)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">CNCA-C02-01: 2014</td> <td>012029</td> <td>温度ヒューズ</td> <td>CQC11-462283-2019</td> <td>010-83886921</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>保護又は接続用電気器具</td> <td>ミニチュアヒューズの管形ヒューズリンク (0207)</td> <td>012004 012005 012006</td> <td>ミニチュアヒューズ</td> <td>CQC11-462125-2018</td> <td>010-83886921</td> </tr> </tbody> </table>	No.	強制認証の対象外となった製品及び強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品				対応する CQC 認証項目			連絡先	大分類	製品の種類と分類コード	調整後	実施規則	項目コード (CQC 認証の製品分類コード)	製品名	認証規則番号	1	電線・ケーブル	交流定格電圧 3kV 以下の鉄道機関車車両用電線・ケーブル (0103)	対象外	CNCA-C01-01: 2014	011040	軌道交通用電線・ケーブル	CQC11-463428-2019	010-83886521	2	回路スイッチ及び	温度ヒューズ (0205)	自己宣言 (新規追加)	CNCA-C02-01: 2014	012029	温度ヒューズ	CQC11-462283-2019	010-83886921	3	保護又は接続用電気器具	ミニチュアヒューズの管形ヒューズリンク (0207)	012004 012005 012006	ミニチュアヒューズ
No.	強制認証の対象外となった製品及び強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品				対応する CQC 認証項目			連絡先																																	
	大分類	製品の種類と分類コード	調整後	実施規則	項目コード (CQC 認証の製品分類コード)	製品名	認証規則番号																																		
1	電線・ケーブル	交流定格電圧 3kV 以下の鉄道機関車車両用電線・ケーブル (0103)	対象外	CNCA-C01-01: 2014	011040	軌道交通用電線・ケーブル	CQC11-463428-2019	010-83886521																																	
2	回路スイッチ及び	温度ヒューズ (0205)	自己宣言 (新規追加)	CNCA-C02-01: 2014	012029	温度ヒューズ	CQC11-462283-2019	010-83886921																																	
3	保護又は接続用電気器具	ミニチュアヒューズの管形ヒューズリンク (0207)			012004 012005 012006	ミニチュアヒューズ	CQC11-462125-2018	010-83886921																																	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

	4	低圧電気装置	低圧スイッチギア・アセンブリ (0301)	自己宣言	CNCA-C03-01: 2014	020036	低圧スイッチギア・アセンブリ	CQC11-462176-2018	010-83886517 010-83886518 010-83886520 010-83886524 010-83886526 010-83886472
	5		漏電保護装置 (0306)	自己宣言 (新規追加)	CNCA-C03-02: 2014	012030 012031 012032	産業用配電装置 産業用制御装置 住宅及び類似設備用配電保護装置	CQC11-462141-2019 CQC11-462142-2019 CQC11-462143-2019	010-83886512 010-83886514 010-83886511 010-83886516
	6		回路遮断器 (0307)						
	7		ヒューズ (0308)						
	8		低圧開閉器 (断路器、断路用開閉器、ヒューズ組みユニット) (0302)						
	9		その他の回路保護装置 (0304、0307、						
	10		リレー (0303)						
	11		その他のスイッチ (0305)						
	12		その他の装置 (0304、0305)						
	13	小電力モーター	小電力モーター (0401)	自己宣言	CNCA-C04-01: 2014	006015	小電力モーター (自己宣言)	CQC11-461104-2019	010-83886367 010-83886463
	14	電動工具	電気ドリル (0501)	自己宣言 (新規追加)	CNCA-C05-01: 2014	005012	手持ち型電動工具 (自己宣言)	CQC12-442322-2018	010-83886466
	15		電気グラインダー (0503)						
	16		ハンマードリル (0506)						
	17		電動スクリュードライバー及びインパクトレンチ (0502)	対象外		005009	手持ち型電動工具		
	18		サンダー (0504)						
	19	丸鋸 (0505)							
	20	溶接機	小型交流アーク溶接機 (0601)		CNCA-C06-01: 2014	006013	溶接機	CQC11-442551-2018	010-83886466
	21		交流アーク溶接機 (0602)						
	22		サブマージドアーク溶接機 (0606)						

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		23	プラズマアーク溶接機 (0608)						
		24	アーク溶接変圧器の感電保護装置 (0609)						
		25	溶接ケーブルジョイント (0610)						
		26	抵抗溶接機 (0611)						
		27	直流アーク溶接機 (0603)	自己宣言		006014	溶接機 (自己宣言)		
		28	TIGアーク溶接機 (0604)						
		29	MIG/MAGアーク溶接機 (0605)						
		30	プラズマアーク切断機 (0607)						
	家庭用これに類する電気機器	31	モーター-コンプレッサー (0704)		CNCA-C07-01: 2017	008023	モーター-コンプレッサー	CQC11-439134-2009	010-83886337
	オーディオ・ビデオ機器	32	各種周波数帯のチューニング受信機、ラジオ受信機 (0804)	対象外	CNCA-C08-01: 2014	001019	オーディオ・ビデオ機器及びその附属品	CQC12-045700-2015	010-83886303
		33	モニター (0809)						
	オーディオ・ビデオ機器、情報技術機器	34	公称定格電圧 5VDC 以下、公称定格消費電力 15W (又は 15VA) 未満で、かつ充電可能な電池のない機器 (クラス III 機器) (08、)	自己宣言	CNCA-C09-01: 2014 CNCA-C08-01: 2014	001018 001019	情報技術機器及びその附属品 オーディオ・ビデオ機器及びその附属品	CQC12-045670-2015 CQC12-045700-2015	
	原動機付き車両及び安全部品	35	自動車シートベルト (1104)	自己宣言 (新規追加)	CNCA-C11-04: 2014	013062	自動車シートベルト	CQC16-271921-2019	010-83886430
		36	原動機付き車両用外部照明及び光信号装置 (1109、1116)		CNCA-C11-07: 2014	013056 014017	自動車外部照明及び光信号装置	CQC16-491269-2020	
		37	自動車シート及びヘッドレスト		CNCA-C11-12: 2014	013004	自動車シート	CQC16-	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		ドレスト (1114)		2014		及びヘッドレスト	491261-2018	
38		自動車内部装飾部品 (1111)	対象外	CNCA-C11-09: 2014	013016	車両内部装飾材料	CQC16-491264-2018	
39		自動車ドアロック及び支持部品 (1112)		CNCA-C11-10: 2014	013006	自動車ドアロック及び支持部品	CQC16-491289-2018	
40		原動機付き車両用間接視野装置 (1110、1115)	自己宣言	CNCA-C11-08: 2014	013013 014014	自動車用バックミラー オートバイ用バックミラー	CQC16-4912020	
41	安全ガラス	自動車用安全ガラス (1301)	自己宣言 (新規追加)	CNCA-C13-01: 2014	016006	自動車用安全ガラス	CQC11-371152-2019	010-83886434
42		鉄道車両用安全ガラス (1303)	対象外		016005	鉄道車両用安全ガラス	CQC11-371151-2019	
43	電気通信端末機器	固定電話端末及び電話機付加装置)		CNCA-C16-01: 2014	001018	情報技術機器及びその附属品	CQC12-045670-2015	010-83886303
44		グループ電話 (1605)						

附属書2: CCC 認証結果を CQC 認証に切り替えるための手順 <https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36587>
「附属書2」和訳

【CCC 認証結果を CQC 認証に切り替えるための手順】

『市場監督管理総局 強制認証対象品目録と実施要件の調整と整備に関する公告』(2019年 第44号公告、以下44号公告という)において強制認証の対象外とされた製品、及び強制認証の自己宣言評価方式を適用するとされた製品で、既に CCC 認証書が発行されているもの及び CCC 認証プロセス進行中のもの(認証書が発行されていない)について、企業が CQC 認証への切替を希望する場合は、個々の状況に応じて下記のように取り扱う。

1 強制認証による管理の対象外となった製品

強制認証による管理の対象外となった製品で、既に CCC 認証書が発行されているもの及び CCC 認証プロセス進行中のものについては、それぞれ下記の手順に従って切替を行うこと。

1.1 発行済みの CCC 認証書を CQC 任意認証書に切り替える

強制認証による管理の対象外となった製品で、CQC が既に CCC 認証書を発行しており、認証書の状態が有効又は一時停止中である場合、認証申請者は CCC 認証書が無効になる前に、CQC 任意認証への切替を申請することができる。対応する CQC 認証項目については附属書1『CQC 認証項目リスト』を参照のこと(以下同様)。

注: 附属書1における CCC 製品分類コードは、CCC 認証書番号の第7~10桁の数字に対応する。

訳注: 例えば、認証書番号が「2019010502123456」であれば、製品分類コードは「0502」である

CQC 任意認証への切替を申請する場合は、『認証切替申請書』に署名して CQC へ提出する。CQC が確認した後直ちに CQC 任意認証書が発行され、元の CCC 認証書は CQC 任意認証書の発行前に無効となる。CQC 認証項目ごとの担当者の連絡先については附属書 1『CQC 認証項目リスト』を参照のこと（以下同様）。

切替後の CQC 任意認証書の状態（有効または一時停止中）は切替前と変わらない。認証書発行についての要求事項は対応する CCC 認証実施細則と同じで、認証取得後の維持管理等については対応する CQC 認証規則が適用される。切替後の CQC 認証書の番号は“CQC+元の CCC 認証書番号”とする。

CCC 認証書から CQC 任意認証書への切替については、いかなる費用も徴収しない。

注：他の認証機関の発行した CCC 認証書を所持している場合は、CCC 認証書を利用して対応する CQC 任意認証を申請することができる。CQC 製品認証オンライン申請システムにログインし、該当する製品カテゴリを選択し、「認証取得の方式」で「取得済みの認証書の結果を利用した方式」を選択して、認証申請資料として相応の型式試験レポートや工場調査レポート等を提出すればよい。

1.2 認証プロセス進行中の CCC 認証申請を CQC 任意認証に切り替えて引き続き実施

強制認証による管理の対象外となった製品で、CQC が既に受理し CCC 認証プロセスを実施中（認証書が発行されていない）の申請については、認証申請者が CQC 任意認証への切替を申請することで引き続き実施することができる。

CQC 任意認証への切替を申請して引き続き実施する場合は、『認証切替申請書』に署名して CQC へ提出する。CQC が確認した後に、元の認証申請の中で引き続き実施し、要求事項に適合した場合は認証費用を支払った後に CQC 任意認証書が発行される。

認証取得後の維持管理等については対応する CQC 認証規則が適用され、CQC 任意認証書の番号は“CQC+元の CCC 認証書番号”とする。

実施中の CCC 認証申請を CQC 任意認証に切り替えて引き続き実施した場合の費用については CCC 認証の費用を参照して徴収する。

2 強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品

強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品で、既に CCC 認証書が発行されているもの及び CCC 認証が完了していない（認証書が発行されていない）申請については、認証申請者は CQC 認証への切替を申請ことができ、切替の手順と要求事項は下記のとおり。

2.1 発行済みの CCC 認証書を CQC 認証書に切り替える

強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品で、既に CCC 認証書が発行されており、認証書の状態が有効又は一時停止中である場合は、認証申請者は 2020 年 10 月 31 日までの間で認証書が無効となる前に、CQC 認証への切替を申請することができる。

切替の手順と認証の要求事項は 1.1 に同じ。

2.2 未だ完了していない CCC 認証申請を CQC 認証に切り替えて引き続き実施

強制認証の自己宣言評価方式が適用される製品について実施中の CCC 認証申請で、2019 年 12 月 31 日までに CCC 認証が完了していない（認証書が発行されていない）ものについて、認証申請者が CQC 認証への切替を申請することで引き続き実施することができる。

切替の手順と認証の要求事項は 1.2 に同じ。


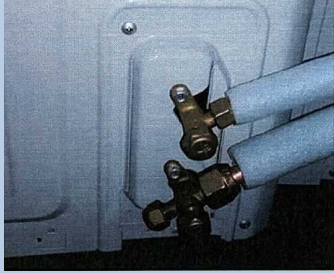
附属書 3：認証切替申請書：<https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36636>

参考和訳（見本）

認証切替申請書

中国品質認証センター（CQC）御中：

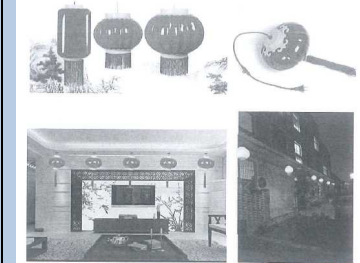
市場監督管理総局と国家認証認可監督管理委員会（CNCA）の 2019 年第 44 号共同公告『強制製品認証対象品目録及び実施要件の調整と整備に関する公告』及び CQC『市場監督管理総局 2019 年第 44 号公告の実施徹底に関する通知』、『市場監督管理総局 2019 年第 44 号公告に


		<p>記載された製品に対する CQC 認証の実施に関する通知』に基づき、弊社（CCC 認証申請者）は、下記の CCC 認証書を CQC 認証書に切り替える（及び又は未完成の CCC 認証申請を CQC 認証に切り替える）とともに、対応する CCC 認証書を無効とすることを希望いたします：</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 30%;">CCC 認証書番号/ CCC 申請番号</th> <th style="width: 30%;">認証書の郵送先住所</th> <th style="width: 15%;">連絡者</th> <th style="width: 20%;">携帯電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>弊社は下記のことを宣言し約束します： CQC 認証の費用、認証書の有効期限、マーク使用等の関連規定を十分に理解しました。 上記の公告及び通知を厳格に遵守し認証書の切替を行います。 CQC 認証規則及び関連の要求事項に従い認証書の有効性を維持します。 CQC 認証書に切り替える前に CQC と署名した CCC 認証申請書における『認証申請者誓約書』に含まれる認証申請者の義務は依然有効であり、弊社は今後も上記誓約の内容を厳格に遵守します。</p> <p style="text-align: right;">認証申請者： (社印) 日付：</p>	No.	CCC 認証書番号/ CCC 申請番号	認証書の郵送先住所	連絡者	携帯電話																									
No.	CCC 認証書番号/ CCC 申請番号	認証書の郵送先住所	連絡者	携帯電話																												
CNCA 専門家委員会 TC04-2019-01 セパレートエアコン用接続バルブの保護 に関する決議	12/6	<p style="text-align: center;">http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/qzxcprz/jszjz/tc04/201912/P020191206700168521626.pdf</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>左記の写真の通り、セパレートエアコンの室外器のボディー外部に設置する接続バルブは室内機と接続するために使用され、エアコン製品として出荷される。運送及び設置する前までは機器の包装・梱包によって保護される。設置後は、エアコンの動作時に接続バルブが移動することはない。</p> <p>【問題】この接続バルブは GB4706.32-2012 の第 22.113 に適合する必要があるか？ 【結論】当該セパレートエアコン用接続バルブは GB4706.32-2012 の第 22.113 に適合しなければならない。</p>																														

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

<p>CCC 強制認証 「玩具類製品強制認証補足要求」 に関する公告</p>	<p>12/4</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-12-04/555663.shtml 「市場監督管理総局 2019 年玩具類製品（通信販売）強制性製品認証有効性の抜取り検査結果の通知」（2019 年第 29 号）の統計データの基に、玩具類製品の認証取得後の抜取り試験の不適合問題が厳しく見られる。玩具類製品の強制性認証の有効性を高め、不合格のリスクを減少するために、CQC は「玩具類製品強制性認証補足要求」を制定した（以下は「補足要求」という）。認証実施規則及び補足要求に従い、申請の受理、製品の試験、認証の評価、及び認証取得後の維持管理等において、玩具類製品に対する規格への適合性を厳しく管理すること。補足要求は本公告日より実施開始する。 補足要求原文 URL: https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36529</p>
<p>CQC 任意認証 車載型電子機器 EMC 認証 適用規格 GB/T18655-2018、GB/T 19951-2019 更新通知</p>	<p>12/4</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-12-04/555664.shtml GB/T18655-2018 MOD:CISPR25:2016 『車載受信機保護のための妨害波の推奨許容値および測定法』及び GB/T 19951-2019 MOD:ISO10605:2008『路上 - 静電放電による電氣的妨害 - 静電気試験』を公布した。規格の更新と共に、CQC 認証規則 CQC15-473001-2013 「車載電子機器 EMC 認証規則」も改訂した。製品区分コード：001044 一、認証規則主な変更内容： 1. 適用規格 GB/T18655-2010 から GB/T18655-2018、GB/T19951-2005 から GB/T19951-2019 に更新した。 2. 認証方式：「型式試験＋認証取得後の維持管理」を追加した。 二、認証規則改訂後の認証要求 1. 本通知公布日より、最新版適用規格を採用して認証を実施する。最新版適用規格の認証書を発行すること。旧版規格の申請受理及び認証書発行は行わないこと。 2. 既に旧版適用規格で強制認証を取得した製品について、認証取得者は本通知の公布日より 2020 年 12 月 31 日前までに、CQC へ適用規格更新申請を提出すること。試験室は最新版規格と旧規格間の相違点について、追加試験を実施する。試験合格後に、最新版規格の認証書が発行される。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時停止とする。2020 年 12 月 31 日以後で、認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。</p>
<p>CNCA 専門家委員会 TC05-2019-03 「LED 鏡ライト」の CCC 強制認証適用 範囲の該非判定に関する決議</p>	<p>11/28</p>	<p>http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/gzxcprz/jszjz/tc05/201911/P020191128311169467443.pdf</p> <div data-bbox="674 911 1301 1158"> </div> <p>左記「LED 鏡灯」製品について、LED モジュールもしくは LED 管型ランプを光源部品として使用し、内蔵 LED ドライバーを設置するもの。電源電線もしくはプラグ付き電源電線等の方法を採用し、220V、50Hz の電源と接続する。使用時に、「LED 鏡灯」を固定して設置するもしくは室内の壁に固定し、通電後、照明する機能を提供する。 強制性製品認証技術専門家チーム灯具グループにて確認した結果、現行の GB7000 シリーズで規定する「LED 鏡灯」の適用性を考慮し、強制認証対象範囲の適用品目と決議した。</p>

<p>CNCA 専門家委員会 TC05-2019-02 「大型灯具」の CCC 強制認証の適用規格 GB/T17743-2017 の実施に関する決議</p>	<p>11/28</p>	<p>http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/qzxcprz/jszjz/tc05/201911/P020191128310854773103.pdf</p> <p>一部大型照明器具は CCC 認証における型式試験中に、直接適用規格 GB/T17743-2017 (IDT:CISPR15:2015) に従い、放射妨害波(9kHz~30MHz 周波数帯)試験を実施できないケースについて、最新版規格 CISPR15:2018 規定のループアンテナを使用する輻射代替の方法 (CISPR16-1-4:2010 の第 4.3.2 項に規定の 60cm ループアンテナを使用し、測定距離: 3m で測定すること)を採用することができる。ただし、現在 CCC 認証実施規則に採用する EMC 試験の適用規格 GB/T17743-2017 (IDT:CISPR15:2015) は、上記内容が規定されていない。従って、TC05 専門家グループは以下の技術決議を決定した。</p> <p>大型灯具の放射妨害波試験(9kHz~30MHz 周波数帯)について、CISPR15:2018 第 9.3.3.項のループアンテナ放射代替の方法を採用し測定することができる。許容値、測定の配置は以下の通り</p> <p>一、CISPR16-1-4:2010 の第 4.3.2 項で規定する 60cm ループアンテナを使用し、測定距離: 3m、許容値は以下の通り</p> <table border="1" data-bbox="725 507 1733 657"> <thead> <tr> <th>周波数帯域 (MHz)</th> <th>測定距離 3m 時の許容値 (QP) dB (μ A/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.009~0.070</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>0.070~0.150</td> <td>60~39^b</td> </tr> <tr> <td>0.150~4.0</td> <td>39~3^{ab}</td> </tr> <tr> <td>4.0~30</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>a. 無極灯のみ使用する照明器具は、2.2MHz~3.0MHz の周波数帯域内の許容値 39 とする b. 周波数の対数値とともに直線的に減少する</p> <p>注: 許容値は CISPR15:2018 の表 9 を参照すること。</p> <p>二、測定の配置及び測定方法は CISPR15:2018 の第 9.3.3 項を参照すること。詳細は以下の通り:</p> <ol style="list-style-type: none"> 試験配置は屋外オープンサイト (OATS) またはセミ電波暗室 (SAC) にて実施する。 ループアンテナの中心から OATS または SAC のフロア (基準大地面-GRP) 支持物 (支持台) の高さは 1.3m とする。 ループアンテナの配置は接地された (GRP) 2ヶ所垂直場所に配置すること。 測定距離はループアンテナの中心から測定対象設備-EUT の境界間の距離とする。 EUT の配置は CISPR15:2018 付録 C.4 の試験配置規定に準じること。 EUT はループアンテナのすべての回転方向に対応し、測定した最大値を記録すること。 <p>三、上記試験方法に適合した製品は、GB/T17743-2017 の 9kHz~30MHz の放射妨害波の要求に適合したとみなす。測定結果の一致性を確認の為、試験レポートに採用する試験方法及び許容値を明記すること。オリジナル試験結果に対し検証が必要となる場合は、最初に選定の試験方法を使用すること。</p>	周波数帯域 (MHz)	測定距離 3m 時の許容値 (QP) dB (μ A/m)	0.009~0.070	69	0.070~0.150	60~39 ^b	0.150~4.0	39~3 ^{ab}	4.0~30	3
周波数帯域 (MHz)	測定距離 3m 時の許容値 (QP) dB (μ A/m)											
0.009~0.070	69											
0.070~0.150	60~39 ^b											
0.150~4.0	39~3 ^{ab}											
4.0~30	3											
<p>CNCA 専門家委員会 TC05-2019-01 「提灯」製品の CCC 強制認証適用範囲への該非判定に関する決議</p>	<p>11/28</p>	<p>http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/qzxcprz/jszjz/tc05/201911/P020191128328201020745.pdf</p> <div data-bbox="674 1098 1032 1361">  </div> <p>電氣的光源 (タングステンランプまたは LED 光源等) を利用する「提灯」類照明器具は、充電電池もしくは電池パックを内蔵しないもの、直接もしくは間接的に 220V、50Hz の給電電源と接続するもの。これらの提灯製品は左記の写真のように、屋内、屋外に吊下げて使用する照明である。現行の適用規格 GB7000 シリーズに規定する「提灯」製品の適用性を考慮し、当該「提灯」製品は異なる構造を持つ固定式一般灯器具もしくは可搬型汎用灯器具として、CCC 強制認証の適用品目に該当すると判定。</p>										

<p>CNCA 専門家委員会 TC08-2019-01 電線ケーブル技術専門家チーム 2019 年 第 1 号決議</p>	<p>11/26</p>	<p>http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/gzxcprz/jszjz/tc08/201911/P020191126342965870730.pdf</p> 	<p>『一部定格電圧 450/750V 及び以下の PVC 二層絶縁の電線・ケーブルは暫定的に強制認証対象品目の適用外と判定した決議』 TC08-2019-01 定格電圧 450/750V 及び以下の PVC 二層絶縁の電線・ケーブル製品（以下二層絶縁電線ケーブル製品という）とは、GB/T5023-2008 及び JB/T8734-2015 シリーズに規定する電線ケーブル類製品と類似の構造を持つ製品である。色に明らかなコントラストを採用する二層絶縁構造を除く、導体及びジャケットの構造は GB/T5023-2008 及び JB/T8734-2016 シリーズと同じ、ただし、GB/T5023.5-2008 規定の 60227 IEC 43 (SVR)室内用装飾照明回路用フレキシブルコードを含まない。左記の図を参照のこと。強制性製品認証技術専門家チーム電線・ケーブルグループは検討、検証した結果、二層絶縁電線・ケーブル製品（GB/T5023.5-2008 規定の 60227 IEC 43 (SVR)室内用装飾照明回路用フレキシブルコードを除く）は暫定的に強制認証対象範囲の適用外製品と決議した。</p>
---	--------------	--	--

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年11月までの情報

表題	(公表日)	公告概要														
CCC 強制認証関連 市場監督管理総局 2019 年第 44 号公告に 関する徹底実施の通知	11/29	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-11-29/555651.shtml 「市場監督管理総局発表の強制認証対象品目目録と実施要件の調整と完備に関する公告」(2019 年公告第 44 号) に従い、CQC は関連事項を次のように通知する。</p> <p>一、CCC 強制認証の除外製品 2019 年公告第 44 号の付属書 1 「強制性製品認証除外製品リスト」の対象製品については、以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019 年 10 月 16 日より、CCC 認証申請の受理を中止すること。すでに受理され、認証手続きを実施している製品について、まだ認証書が発行されていないものは、CCC 認証手続きを中止し、発生した費用を支払うこと。すでに発行された CCC 認証書を取消すること。 CQC は公告第 44 号の対象製品について、CQC 任意認証への認証転換業務を開始する。企業は希望により CQC 任意認証を申請することが可能。すでに CCC 認証を取得した製品については、CQC 任意認証書への転換手続きが可能。CCC 認証書が取得されていない製品は、CQC 任意認証を申請することが可能。 <p>二、CCC 認証自己評価方式の対象製品 2019 年公告第 44 号の付属書 2 「自己宣言方式に適用する強制性製品認証対象品目リスト」の製品については、以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019 年 12 月 31 日前までは、継続して CQC に CCC 認証を申請することができる。2020 年 1 月 1 日以後は、CCC 認証書の発行を中止とする。2020 年 11 月 1 日から、CQC はすべての自己宣言方式を適用する製品の CCC 認証書を取消とする。認証書を取消す前までは継続して認証取得後の維持管理を実施すること。 CQC は第 44 号公告の付属書 2 の製品について、CQC 認証への業務転換を行い、企業は希望により CQC 認証を申請することが可能。すでに CCC 認証書を取得した製品は、CQC 認証の認証書へ書き換えることが可能。CCC 認証書を取得されていない製品は、CQC 認証として申請することが可能。強制認証の自己宣言方式に適用する製品の CQC 認証への移行に関わる要求事項等は別途通知する。 CQC 認証へ移行する場合は、CQC は企業の自己宣言手続きが完了までの各関連プロセスをフォローする。自己宣言に関連する企業へのサポートの詳細は別途通知する。 <p>三、通信端末設備 2019 年 10 月 16 日より、適用規格 YD/T993 「通信端末設備の雷サージ技術要求および試験方法」は、強制認証の適用規格から除外すること。</p>														
CQC 任意認証 701202/701203/701204/701213/ 701214 類認証要求変更通知	11/21	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-11-21/555636.shtml CQC は一部の製品区分の認証規則に対して、改正した。詳細は以下の通り：</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>製品区分コード</th> <th>製品名称</th> <th>認証規則 No.及び名称</th> <th>改正内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>701202</td> <td>中小型三相非同期モーター</td> <td>CQC31-461121-2009 中小型三相非同期モーター省エネ認証規則</td> <td rowspan="3">再審査に関する要求の細分化</td> </tr> <tr> <td>701203</td> <td>送風機</td> <td>CQC31-439311-2009 送風機省エネ認証規則</td> </tr> <tr> <td>701204</td> <td>浄水遠心ポンプ</td> <td>CQC31-432212-2009 浄水遠心ポンプ省エネ認証規則</td> </tr> </tbody> </table>	製品区分コード	製品名称	認証規則 No.及び名称	改正内容	701202	中小型三相非同期モーター	CQC31-461121-2009 中小型三相非同期モーター省エネ認証規則	再審査に関する要求の細分化	701203	送風機	CQC31-439311-2009 送風機省エネ認証規則	701204	浄水遠心ポンプ	CQC31-432212-2009 浄水遠心ポンプ省エネ認証規則
製品区分コード	製品名称	認証規則 No.及び名称	改正内容													
701202	中小型三相非同期モーター	CQC31-461121-2009 中小型三相非同期モーター省エネ認証規則	再審査に関する要求の細分化													
701203	送風機	CQC31-439311-2009 送風機省エネ認証規則														
701204	浄水遠心ポンプ	CQC31-432212-2009 浄水遠心ポンプ省エネ認証規則														

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		701213	小電力モーター	CQC31-461113-2011 小電力モーター省エネ認証規則	
		701214	アーク溶接機	CQC31-442412-2013 アーク溶接機省エネ認証規則	
<p>市場監督管理総局 (SAMR) 抜取状況 2019年度 77種類製品抜取り情報公告</p>	<p>11/10</p>	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/zljdj/201911/t20191110_308353.html 市場監督管理総局 (SAMR) は 77 種類の製品に対する 2019 年度の抜取り結果を発表した。 主な抜取り対象製品は：家庭用ガス瞬間湯沸かし器、ガス温水暖房、溶剤型木器塗料、自動車タイヤ、自動車内部装飾材料、自動車ブレーキオイル、自動車バックミラー、防爆灯器具、防爆電気、防爆モーター、IC カードリーダー、自動車走行距離記録メーター、埋め込み式 LED 灯具、セルフバラスト LED 照明器具、レンジフード、家庭用電気洗濯機、電気圧力鍋、ルームエアコン、卵ボイラ、電磁クッキングレンジ、除湿器、電気ポット、コーヒーマーカー、電気蒸し器、電気火鍋／マルチ用途鍋、ヨーグルトメーカー、家庭及びこれに類する用途のプラグ、コンセント、家庭及びこれに類する用途の残留電流動作断路器、家庭及びこれに類する場所を使用する過電流保護断路器、コードセット、絶縁スイッチ、器具用スイッチ、一次電池、バルブ、等合計 77 種類の製品 主な不適合内容は以下の通り 埋め込み式 LED 灯具：外部配線及び内部配線（外部配線の断面積）、EMC（電源端子の妨害電圧）、漏電保護等 セルフバラスト LED 照明器具：互換性 レンジフード：入力消費電力、電流、異常動作、騒音等 家庭用電気洗濯機：接地措置、ユニットの消費電力、洗浄率等 電気圧力鍋：異常動作、接地装置、ネジ及び接続 ルームエアコン：冷却能力、冷却消費電力、ヒートポンプ発熱能力 卵ボイラ：使用温度での漏えい電流と耐電圧、耐湿性、漏洩電流及び耐電圧等 電磁クッキングレンジ：エネルギー効率レベル、電磁放射妨害、端子妨害電圧等 除湿器：接触しやすい通電部の保護 電気ポット：内部配線、接地措置 コーヒーマーカー：電源の接続及び外部可とうケーブル 電気蒸し器：入力パワー、電流、構造 電気火鍋／マルチ用途鍋：発熱、内部配線 家庭及びこれに類する用途のプラグ、コンセント：寸法検査、耐熱 家庭及びこれに類する用途の残留電流動作断路器：残留電流条件下の動作特性、定格残留電流の導通及び分断能力の検証、動作時の短絡能力の性能、異常発熱及び難燃性 家庭及びこれに類する場所を使用する過電流保護断路器：トリップ特性、短絡性能(Ics)試験 コードセット：絶縁老化前の耐引張強度、絶縁老化前の破断点伸び率等 絶縁スイッチ：導通及び分断能力、短絡性能能力 器具用スイッチ：耐久性、電気距離、沿面距離、固体の絶縁、着火の危険性 2019年国抜取り試験不合格製品及び企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/zljdj/201911/W020191108666041001711.xlsx 国レベルの抜取り試験で連続2回不合格の企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/zljdj/201911/W020191108666041036861.xlsx 国レベルの抜取り試験を拒否した企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/zljdj/201911/W020191108666041030138.xlsx</p>			

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

<p>CQC 任意認証 新エネルギー電力設備用特殊ケーブル安全認証実施要求の変更通知</p>	<p>11/5</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-11-05/555606.shtml CQC11-463515-20198 新エネルギー電力設備用特殊ケーブル安全認証実施規則は改正されました。 製品区分コード：011032 一、改正の主な内容： 1. 実施規則の名称変更 2. 適用規格 CQC1143-2019 を追加した。認証範囲に「電力蓄電システム用電池接続ケーブル」を追加した。 3. 従来の「風力発電耐捻回フレキシブルケーブル安全認証規則」(CQC13-463514-2016) の内容と併合した。従来の製品区分コード：011028 を廃止した。 4. 第2章の認証方式に、「方式2は既にCQC発行の関連電線ケーブル製品認証書の認証取得製品のみ適用する」を追加した。 5. 第10章「認証マークの使用」から「認証取得製品は以下の認証マークを使用すること」に変更した。 二、実施の要求 1. 本改正では相違点の追加試験がなく、製品区分011028類の製品は自然な方法で認証書の書換え手続きを行い、認証申請者は製品変更と合わせて認証書を書換えること。 2. 本通知日よりCQCは改正後の実施規則に従い認証申請の受理すること。</p>
<p>CQC 任意認証 汎用照明器具用LEDモジュール性能認証業務の開始通知</p>	<p>11/4</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-11-04/555605.shtml 製品名称：汎用照明器具 LED モジュール 製品区分コード：010035 認証規則：CQC16-465432-2019 汎用照明器具用 OED モジュール性能認証規則 https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36419 適用規格：GB/T24823-2017 「汎用照明器具用 LED モジュール性能要求事項」 本通知日より、CQCは上記汎用照明器具 LED モジュールの性能認証業務の受理を開始した。</p>
<p>計量器具強制性行政許可 SAMR 総局公布の強制的管理する計量器具の目録に関する公告</p>	<p>11/4</p>	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/jls/201911/t20191104_308126.html 市場監督管理総局 (SAMR) は法規に基づく管理を行う計量器具目録 (型式許可の部分)、輸入する計量器具の型式審査目録、強制検定の工作用計量器具目録を調整し、「強制的管理を行う計量器具の目録」(以下目録と呼ぶ) を制定し、公布した。 一、本公告の公布日より「目録」の適用範囲内の計量器具で、更に管理方式が V (強制検定) 及び P+V (型式許可+強制検定) の計量器具は、型式許可もしくは輸入する計量器具型式許可を申請しなければならない。その他の計量器具は型式許可もしくは輸入する計量器具型式許可を申請しなくてもよい。 上記製品は 2020 年 11 月 1 日以後は、型式許可証明書が取得されていない場合には、製造、販売及び輸入を停止するよう厳命し、関連する規定に従い処罰すること。 二、本公告の公布日より、「目録」の適用範囲内の計量器具で、更に管理方式が V (強制検定) 及び P+V (型式許可+強制検定) の計量器具は、使用する際に強制検定を受けなければならない。その他の計量器具については再度の強制検定を受ける必要はなく、使用者は測定値の正確さを確保する為に、非強制的検定もしくは校正の方式を選択することができる。 上記製品は 2020 年 11 月 1 日以後は、強制検定を申請していない場合には、製造、販売及び輸入を停止するよう厳命し、関連する規定に従い処罰すること。 三、本公告の公布日より、各市場監督部門は「目録」対象範囲外の型式許可の対象となる計量器具について、既に受理されたが型式許可が未完了の場合には、法規定に従い行政許可のプロセスを中止すること。各計量技術機関 (試験機関) は、「目録」対象範囲外の強制検</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

定の対象計量器具について、既に受理されたが検定が未完了の場合には、引き続き検定業務を実施すること。
四、本公告の公布日より、「中華人民共和国管理計量器具目録（型式許可の部分）」（質検総局公告 2005 年第 145 号）、「中華人民共和国輸入計量器具型式審査目録」（質検総局公告 2006 年第 5 号）、「中華人民共和国強制検定の工作計量器具明細目録」（国家計量局【1987】量局法字第 188 号）、「『中華人民共和国強制検定の工作計量器具目録』の調整通知」（質技監局政発【1999】15 号）、「『中華人民共和国強制検定の工作計量器具目録』の調整通知」（国質検量【2001】162 号）、「『中華人民共和国強制検定の工作計量器具目録』から自動車メーターを除外する通知」（国質検法【2002】386 号）、「『強制検定の工作計量器具の実施に関する規定』（試行）の通知」（技監局量発【1991】374 号）を廃止とする。

強制管理する計量器具の目録

<http://gkml.samr.gov.cn/nsqj/jls/201911/W020191119381296061977.pdf>

1 級 No.	2 級 No.	1 級目録	2 級目録	管理方式	範囲及び説明
1.	1.	体温計	体温計	P+V（ガラス体温計は型式許可のみ及び初回の強制検定のみ、正確さを失う場合廃棄処理する）	医療衛生用
2.	2.	非自動はかり	非自動はかり（計量最大重さ 60kg 以下，最小目盛値 1mg 以上）	P+V	貿易決算用
3.	3.	自動はかり	走行型自動車スケール（車両総重量計量機器）	P+V	安全保護用、貿易決算用
4.	4.	軌道式スケール	軌道式スケール	P+V	貿易決算用
5.	5.	計量タンク	鉄道用計量タンク（車）	V	貿易決算用
	6.		船舶液体貨物計量キャビン（給油船用計量キャビン、船舶廃油キャビン、汚水キャビン、積載量 5000 トン以下の運送船用計量キャビン）	V	貿易決算用
	7.		据置式金属タンク	V	貿易決算用
6.	8.	ロードセル	荷重センサー	P	貿易決算用
7.	9.	荷重表示モニター	荷重表示モニター	P	貿易決算用
8.	10.	給油機	燃料油給油機	P+V	貿易決算用
9.	11.	ガス供給機	LPG 充填機、	P+V	貿易決算用
	12.		CNG 充填機	P+V	貿易決算用
	13.		液化天然ガス充填機	P+V	貿易決算用
10.	14.	水量計	水量計 DN15～DN50	P+V	貿易決算用
11.	15.	ガスメーター	ガスメーター G1.6～G16	P+V	貿易決算用
12.	16.	熱能メーター	熱能メーター DN15～DN50	P+V	貿易決算用
13.	17.	流量計	流量計（口径範囲 DN300 及び以下）	P+V	貿易決算用

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

14.	18.	血压計 (表)	無傷口自動測定式血压計	P+V	医療衛生用
	19.		無傷口非自動測定式血压計	P+V	医療衛生用
	15.	20.	眼圧計	眼圧計	P+V
16.	21.	圧力計	指示類圧力表、表示類圧力表	P+V	安全保護用
	22.		圧力トランスミッタ、圧力センサー	P+V	安全保護用
17.	23.	自動車スピードメーター	自動車スピードメーター	P+V	安全保護用
18.	24.	タクシーメーター	タクシーメーター	P+V	貿易決算用
19.	25.	電力計	電力メーター	P+V	貿易決算用
20.	26.	騒音計	騒音計	P+V	環境監視検測用
21.	27.	聴力計	純音オーディオメーター、	P+V	医療衛生用
	28.		インピーダンスオーディオメーター	P+V	医療衛生用
22.	29.	フォーカスマーター	フォーカスマーター	P+V	医療衛生用
23.	30.	検眼機	検眼計、マルチ検眼機	P+V	医療衛生用
	31.		検眼用レンズ箱	P+V	医療衛生用
	32.		角膜曲率計	P+V	医療衛生用
24.	33.	糖分計	糖分計	P+V	貿易決算用
25.	34.	粉塵計測器	スモーク採取器	P	
	35.		粉塵採取器	P	
	36.		粉塵濃度計測器	P	
26.	37.	微粒子採取器	微粒子採取器	P	
27.	38.	大気ガス採取器	大気ガス採取器	P	
28.	39.	透過式煙計	透過式煙計	P+V	環境監視検測用
29.	40.	水分計測計	乾燥方式水分計測機	P+V	貿易決算用
	41.		静電容量方式及び電気抵抗方式水分計測機	P+V	貿易決算用
	42.		生コットン水分測定機	P+V	貿易決算用
30.	43.	呼気中アルコール濃度測定器	呼気中アルコール濃度測定器	P+V	安全保護用
31.	44.	穀物密度テスター	穀物密度テスター	V	貿易決算用
32.	45.	ミルクメーター	ミルクメーター	V	貿易決算用
33.	46.	電気自動車充電ステーション	電気自動車充電ステーション	V	貿易決算用
34.	47.	放射線治療用イオンターゲット室線量計	放射線治療用イオンターゲット室線量計	V	医療衛生用

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

	35.	48.	医療診察用 X線設備	医療診察用 X線設備	V	医療衛生用
	36.	49.	医療用放射線測定装置	医療用放射線測定装置	V	医療衛生用
	37.	50. 51. 52.	心電脳波測定器、	心電図計	V	医療衛生用
脳電図計				V	医療衛生用	
マルチパラメータモニター装置				V	医療衛生用	
	38.	53.	電力測定用変流器	電力測定用変流器	P+V (500kv【含む】以下) P (500kv 以上)	貿易決算用
	39.	54. 55. 56.	マッピング機器	手持ち式レーザー距離測定器	P	
トータルステーション				P		
全地球衛星測位システム受信器				P		
	40.	57. 58. 59. 60. 61. 62. 63.	有毒、有害、易燃、易爆ガス測定 (警報) 計	二酸化硫黄ガス検測メーター	P	
硫化水素ガス分析メーター				P		
一酸化炭素検測警報器				P		
一酸化炭素、二酸化炭素赤外線ガス分析器				P		
煙ガス分析メーター				P		
化学発光法窒化物分析メーター				P		
メタンガス測定器				P		

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年10月までの情報

表題	(公表日)	公告概要																																																	
<p style="text-align: center;">SAMR 強制認証公告 市場監督管理総局 2019 年第 44 号強制認 証対象製品の一部除外及び実施に関する 公告</p>	10/17	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201910/t20191017_307433.html 市場監督管理総局は強制性製品認証目録および実施について、以下の調整を行いました。</p> <p>一、強制性製品認証目録の変更 本公告の公布日より、18 種類の製品（付属書 1 参照）について、CCC 強制認証の管理から除外とする。当該製品の指定認証機関は関連する認証書の取消手続きを行い、企業の希望があれば、これらの強制認証書を任意認証の認証書へ移行することができる。CNCA は関連製品の認証機関及び試験機関に対して、当該製品の強制認証に関わる業務範囲を取消とする。</p> <p>付属書 1：CCC 強制認証の除外製品リスト http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201910/W020191017569033236594.docx</p> <table border="1" data-bbox="723 598 1863 1284"> <thead> <tr> <th>No</th> <th colspan="2">製品名称</th> </tr> <tr> <th>.</th> <th>製品分類</th> <th>製品カテゴリ及ぶ製品区分コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>電線・ケーブル</td> <td>交流定格電圧 3kV 及び 3kV 以下の鉄道機関車車両用コード・ケーブル【0103】</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td rowspan="3">電動工具</td> <td>電動ドライバー及びインパクトレンチ【0502】</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>サンダー【0504】</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>丸鋸【0505】</td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td rowspan="7">電気溶接機</td> <td>小型交流アーク溶接機【0601】</td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>交流アーク溶接機【0602】</td> </tr> <tr> <td>7.</td> <td>サブマージアーク溶接機【0606】</td> </tr> <tr> <td>8.</td> <td>プラズマアーク溶接機【0608】</td> </tr> <tr> <td>9.</td> <td>アーク溶接機の変圧器感電防止装置【0609】</td> </tr> <tr> <td>10.</td> <td>溶接ケーブル連結装置【0610】</td> </tr> <tr> <td>11.</td> <td>抵抗溶接機【0611】</td> </tr> <tr> <td>12.</td> <td rowspan="2">オーディオ・ビデオ設備類</td> <td>各種のラジオ放送周波数帯の同調レシーバー、ラジオ【0804】</td> </tr> <tr> <td>13.</td> <td>監視モニター【0809】</td> </tr> <tr> <td>14.</td> <td rowspan="2">自動車及び自動車重要部品</td> <td>自動車内部装飾部品【1111】</td> </tr> <tr> <td>15.</td> <td>自動車のドアロック及び支持部品【1112】</td> </tr> <tr> <td>16.</td> <td>安全ガラス</td> <td>鉄道車両用安全ガラス【1303】</td> </tr> <tr> <td>17.</td> <td rowspan="2">電気通信端末設備</td> <td>固定電話端末及び電話機付属装置【1603】</td> </tr> <tr> <td>18.</td> <td>集団電話【1605】</td> </tr> </tbody> </table>	No	製品名称		.	製品分類	製品カテゴリ及ぶ製品区分コード	1.	電線・ケーブル	交流定格電圧 3kV 及び 3kV 以下の鉄道機関車車両用コード・ケーブル【0103】	2.	電動工具	電動ドライバー及びインパクトレンチ【0502】	3.	サンダー【0504】	4.	丸鋸【0505】	5.	電気溶接機	小型交流アーク溶接機【0601】	6.	交流アーク溶接機【0602】	7.	サブマージアーク溶接機【0606】	8.	プラズマアーク溶接機【0608】	9.	アーク溶接機の変圧器感電防止装置【0609】	10.	溶接ケーブル連結装置【0610】	11.	抵抗溶接機【0611】	12.	オーディオ・ビデオ設備類	各種のラジオ放送周波数帯の同調レシーバー、ラジオ【0804】	13.	監視モニター【0809】	14.	自動車及び自動車重要部品	自動車内部装飾部品【1111】	15.	自動車のドアロック及び支持部品【1112】	16.	安全ガラス	鉄道車両用安全ガラス【1303】	17.	電気通信端末設備	固定電話端末及び電話機付属装置【1603】	18.	集団電話【1605】
No	製品名称																																																		
.	製品分類	製品カテゴリ及ぶ製品区分コード																																																	
1.	電線・ケーブル	交流定格電圧 3kV 及び 3kV 以下の鉄道機関車車両用コード・ケーブル【0103】																																																	
2.	電動工具	電動ドライバー及びインパクトレンチ【0502】																																																	
3.		サンダー【0504】																																																	
4.		丸鋸【0505】																																																	
5.	電気溶接機	小型交流アーク溶接機【0601】																																																	
6.		交流アーク溶接機【0602】																																																	
7.		サブマージアーク溶接機【0606】																																																	
8.		プラズマアーク溶接機【0608】																																																	
9.		アーク溶接機の変圧器感電防止装置【0609】																																																	
10.		溶接ケーブル連結装置【0610】																																																	
11.		抵抗溶接機【0611】																																																	
12.	オーディオ・ビデオ設備類	各種のラジオ放送周波数帯の同調レシーバー、ラジオ【0804】																																																	
13.		監視モニター【0809】																																																	
14.	自動車及び自動車重要部品	自動車内部装飾部品【1111】																																																	
15.		自動車のドアロック及び支持部品【1112】																																																	
16.	安全ガラス	鉄道車両用安全ガラス【1303】																																																	
17.	電気通信端末設備	固定電話端末及び電話機付属装置【1603】																																																	
18.		集団電話【1605】																																																	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

二、自己宣言の評価方式の実施範囲の拡大
17種類の強制認証対象製品（付属書2、備考欄の“追加製品”を参照）認証方法は第三者認証機関による認証方式から自己宣言の評価方式に変更した。
付属書2：強制性製品認証自己宣言評価方式に適用する製品リスト
<http://gkml.samr.gov.cn/nsig/rzjgs/201910/W020191017569033235987.docx>

製品名称		プログラム A/B	備考	
製品カテゴリ	製品類別及び製品区分コード			
電動工具	電動ドリル (0501)	自己宣言プログラム A (申請者がラボを指定する方式+自己宣言)	新規追加	
	電動グラインダー (0503)		新規追加	
	電動ハンマー (0506)		新規追加	
電気溶接機	直流アーク溶接機 (0603)			
	TIG アーク溶接機 (0604)			
	MIG/MAG アーク溶接機 (0605)			
電気回路スイッチ及び保護又は接続用の電気機器装置	温度ヒューズ (0205)		自己申告プログラム B (認証機関の指定ラボ方式+自己宣言)	新規追加
	ミニチュアヒューズの管形ヒューズ (0207)			新規追加
低電圧電気機器	漏電保護装置 (0306)			新規追加
	遮断機 (0307)			新規追加
	ヒューズ (0308)	新規追加		
	低圧スイッチ (断路器、絶縁スイッチ組み合わせ装置) (0302)	新規追加		
	その他の電気回路保護装置 (0304、0307、0309)	新規追加		
	リレー (0303)	新規追加		
	その他のスイッチ (0305)	新規追加		
	その他の装置 (0304、0305)	新規追加		
低電圧アセンブリスイッチ設備 (0301)				
小電力モーター	小電力モーター (0401)			
家庭用及びこれに類する用途の設備	モーターコンプレッサ (0704)			

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

自動車及び自動車重要部品	自動車用シートベルト (1104)		新規追加
	原動機付き車両用外部照明及び光信号装置 (1109、1116)		新規追加
	自動車の座席及びヘッドレスト (1114)		新規追加
	原動機付き車両間接視野装置 (1110、1115)		
	自動車用オドメーター (1117)		
	車体の光反射標識 (1118)		
	安全ガラス		自動車用安全ガラス (1301)
情報技術設備、オーディオ・ビデオ設備類	オーディオ及びビデオ機器の公称定格電圧が 5VDC 以下、公称定格消費電力が 15W (または 15VA) 未満、充電式電池装置を有しない機器 (クラス III 機器)	自己宣言プログラム A (申請者がラボを指定する方式+自己宣言)	

三、強制性製品認証の実施要求変更

自己宣言の評価方式に適用する強制認証対象製品は、自己宣言の評価方式のみ採用することができる。強制製品の認証証明書の発行は取り止めとすること。企業は「強制性製品認証自己宣言実施規則」の要求に従い、自己評価を行い、評価後、製品の適合性情報を「自己宣言適合性情報申告システム」(<http://sdoc.cnca.cn>) に申告し、製品に強制性製品認証マークを表示した後、出荷、販売、中国への輸出もしくはその他の営業目的の活動に使用することができる。製品の適合性情報の申告を提出後、システムから「強制性認証製品適合性自己宣言」(見本は付属書 3 を参照：<http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201910/W020191017569033244342.docx>) が発行される。この文書は強制性製品認証書と同じ効力を持つこと。また、以後の維持管理要求も同じであること。

「市場監督管理総局 CNCA が公布の強制性製品認証対象リスト及び実施方式の公告」(2018 年第 11 号公告)、「市場監督管理総局 CNCA が公布の強制性製品認証対象リスト及び実施方式の改革を確実に進める為の公告」(2018 年第 29 号公告) 及び本公告が公布の自己宣言の評価方式に適用する製品 (付属表 2 を参照) について、2019 年 12 月 31 日前までに、企業は任意に第三者認証方式もしくは自己宣言評価方式を選択し認証することができる。うち、自己宣言評価方式の採用は推奨方式である。2020 年 1 月 1 日から、自己宣言評価方式のみを適用し、強制性製品認証書の発行を中止とする。2020 年 10 月 31 日前までに、強制性製品認証書を所有する企業は上記自己宣言評価方式に従い認証方式の転換を完了しなければならない。また、適時に関連する強制性製品認証書の辞退手続きを行うこと。認証の転換について、企業の要望に応じて、任意性製品認証の認証書に書き換えることができる。CNCA は認証機関の関連する指定業務範囲を取消することができる。

四、通信端末設備強制性認証の実施要求の変更

本公告の公布日 (2019 年 10 月 17 日) から、技術基準の YD/T993 「通信端末設備の雷サージ技術要求および試験方法」は強制性製品認証の適用規格から除外すること。

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>訳注：資料番号:1-39 CNCA-00C-008:2018「強制性製品認証自己宣言実施規則」の参考和訳をご希望の場合、以下の「購入申込リスト」に必要事項（書籍の冊数及び御連絡先）をご記入の上、FAX(03-3466-9817)または e-mail:jet-fid@jet.or.jpにてお申込み下さい。 https://www.jet.or.jp/common/data/publication/ICS008-201910.doc</p>
		<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-10-14/555549.shtml CQCの製品認証五部は2019年10月1日から以下14種類の防爆電気製品に対し、CCC強制認証の申請を受理開始した。</p>
<p>CCC強制認証 防爆配電装置等の製品CCC強制認証業務の展開通知</p>	<p>10/14</p>	<p>1. 防爆モーター【2301】</p> <p>中心高$\leq 160\text{mm}$もしくは定格消費電力$\leq 15\text{kW}$の各種モーター、 160mm<中心高$\leq 280\text{mm}$もしくは15kW<定格消費電力$\leq 100\text{kW}$の各種モーター、 280mm<中心高$\leq 500\text{mm}$もしくは100kW<定格消費電力$\leq 500\text{kW}$の各種モーター 中心高>500mmもしくは定格消費電力>500kWの各種モーター</p>
		<p>2. 防爆ポンプ【2302】</p> <p>定格消費電力$\leq 15\text{kW}$の各種電動ポンプ、 15kW<定格消費電力$\leq 100\text{kW}$の各種電動ポンプ、 定格消費電力>100kWの各種電動ポンプ</p>
		<p>3. 防爆配電装置類製品【2303】</p> <p>配電箱（据置式棚）、動力点検箱、接線箱、接線ボックス、電源（箱）、フィルタ（箱）、電力補償装置、整流器（箱）、電源変換装置（切替え装置）</p>
		<p>4. 防爆スイッチ、制御および保護装置【2304】</p> <p>スイッチ（箱、棚）、押しボタン（ボックス）、断路器、制御棚（制御箱、制御器、制御テーブル）、リレー、操作（箱、テーブル、柱）、保護器（箱）、保護装置、ドリル制御テーブル、トリッピング装置、駆動制御装置、速度調節制御装置、電気遮断ブレーカー（電気遮断メーター）、遠隔操作発射装置（受信装置）、チョッパ</p>
		<p>5. 防爆スタータ類製品【2305】</p> <p>スタータ、ソフトスタータ、コンバーター（箱）、インダクタ、</p>
		<p>6. 防爆変圧器類製品【2306】</p> <p>可搬型変電設備、変圧器（箱）、電圧調節器、互感器（変成器）</p>
		<p>7. 防爆電動アクチュエータ、電磁バルブ類製品【2307】</p> <p>電動アクチュエータ、バルブ電動装置、電気バルブポジショナー、電動バルブ、電磁バルブ、電磁石、電磁ヘッド、電磁コイル、電気グローブ弁、電気遮断弁、調節バルブ、電気/ガス転換器、ブレーキ、プッシャー（推進器）</p>
		<p>8. 防爆接続装置【2308】</p> <p>電気コネクタ、プラグ（プラグ、コンセントを含む）、ラッチスイッチ</p>
		<p>9. 防爆監視製品【2309】</p> <p>ビデオカメラ、雲台、監視器、監視ステーション、中継器、伝送インターフェイス、ビデオサーバー、モニター（メーター、ディスプレイ、箱）、コンピューター、工業制御機器（附属物品、音と光電式（音声、信号、静電）警報装置</p>
		<p>10. 防爆通信、信号装置【2310】</p> <p>トランシーバー、スピーカー、電話機、プレーヤ（再生器）、コミュニケーションステーション、ベースステーション、交換機、光送受信機、タンデム機、信号カプラー、アンプ、分配器、エキスパンダー（注：ダイナミックレンジを広げる回路を持つもの）、ネット端末、アイソレーター、スピーカーボックス、ドット機（打点機）、信号装置、電気チャイム（電気警笛）、通信インターフェイス、信号器（メーター、箱）、指示器、ネットワークアクセス機</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		器、ネットブリッジ (ブリッジ接続器)、駆動器、ネットワークゲートウェイ、送信機、レシーバー、信号 (光電式、データ) 転換器
	11. 防爆エアコン、送風設備【2311】	冷 (暖) 房空調器または空調ユニット、除湿機、ダクト併用ファンコイルユニット、ダクト、温風機、電気扇風機
	12. 防爆電気加熱製品【2312】	電気加熱器、ジャンクションボックス (注: 配電線ボックス)、電気加熱シート、電熱ケーブル、電気加熱棒、電熱板、電気加熱管
	13. 防爆附属品、Ex 部品【2313】	ケーブル通し箱、ブロック、密閉ボックス、防爆外殻、可撓性接続管、ケーブルリード装置、スタッフィング・ボックス、プラスチックファン (プロペラ)、接続端子、端子チューブ、管継手、碍子
	14. 防爆計器、メーター類製品【2314】	採集器 (箱)、計数器、コードマシン、バーコードリーダー、カードリーダー、識別器、標識カード、識別カード (注: ID カード)
	15. 防爆センサー【2315】	光電式センサー、スピードセンサー、温度 (湿度) センサー、状態センサー、音 (光) 制御センサー、熱放射 (赤外線) センサー、張力センサー、煙霧センサー、コールパイルセンサー (石炭レベルセンサー)、タッチセンサー、引裂センサー、偏差センサー、ダンパーセンサー、電圧 (電流) センサー、傾斜センサー、電磁センサー (ホールセンサー)、給電センサー、近接スイッチ (センサー)、遅延感度センサー、ブレーキセンサー (急停止センサー)、材料センサー、位置感知センサー (変位センサー、ストロークセンサー)
	16. 安全バリア類製品【2316】	ツェナーバリア、アイソレーションバリア、安全限界トランスデューサ (モジュール)、安全カバー、本質安全防爆電源
	17. 防爆計器類製品【2317】	計器箱、計器盤、計器棚、電力計ボックス
	<p>受理についての注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 有効な製造許可書なしで CCC 認証申請 有効な防爆電気製品製造許可書を取得されていない企業および輸入事業者は、本通知日より、「強制性製品認証実施細則 防爆電気製品」の要求に従い、CQC へ当該製品の CCC 認証を申請すること。関連する資料およびサンプルを提出し、型式試験及び初回工場調査を受けなければならない。 有効な製造許可書から CCC 認証書への書き換え 2019年10月1日から2020年10月1日の間は製造許可書から CCC 認証書へ書き換える猶予期間である。すでに有効な防爆電気製品製造許可書を持つ企業は CQC に CCC 認証書への書き換えを申請することができる。認証書の書き換えは付属書「防爆配電装置類等製造許可書から CCC 認証書へ書き換える補足要求事項」(原文: https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36333)を参照のこと。 	
	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-10-14/555550.shtml 「市場監督管理総局公布の防爆電気製品の製造許可書から強制性製品認証への移行管理実施要求公告」(2019年34号公告)に準じて、2019年10月1日より、防爆電気製品は強制性製品認証の所管範疇に属する。通知日より、防爆モーター、防爆電気ポンプ、防爆空調機および換気設備等の防爆電気製品の CCC 認証申請を受理開始とする。関連する要求事項は以下の通り。 総局2019年第34号公告に従い、防爆電気製品の製造許可書を CCC 認証書へ書き換える猶予期間は2019年10月1日から2020年10月1日の間とする。これに関連する要求は以下の通り。</p>	

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>一、有効な製造許可書を有する企業 総局 2019 年第 34 号公告に従い、防爆電気製品の製造許可書を CCC 認証書へ書き換える猶予期間は 2019 年 10 月 1 日から 2020 年 10 月 1 日の間とする。すでに防爆電気製品の製造許可書を取得した企業は CQC に CCC 認証書の書き換え申請を提出することができる。 申請製品の類別：防爆モーター【2301】、防爆電気ポンプ【2302】、防爆空調機、換気設備【2311】 申請時に提出する資料：Web から申請を行う場合は、営業許可書（登記簿）、生産許可書、防爆合格証明書、試験レポート等の資料を付属情報としてアップロードすることができる。</p> <p>二、有効な製造許可書のない企業及び輸入事業者 2019 年 10 月 1 日より、防爆電気製品の製造許可書を取得されていない企業及び輸入事業者は CQC へ CCC 認証を申請することができる。実施規則、実施細則等の規定に従い、評価合格後に CCC 認証書が発行される。 提出資料：Web から申請を行う場合は、営業許可書（登記簿）、防爆合格証明書（あれば）、試験レポート（あれば）等の資料を付属資料としてアップロードすることができる。 防爆電気製品実施細則原文：https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36334</p>
<p>CCC 強制認証 オートバイ製品強制認証実施細則改訂および適用規格 GB15744-2019 と GB34660-2017 更新公告</p>	<p>10/11</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36334 旧版規格 GB15744-2008、GB16486-2008 は最新版規格 GB15744-2019 「オートバイ及び原付バイク燃料油消耗量許容値及び測量方法」に更新された。最新版規格は 2019 年 7 月 29 日発表され、2020 年 7 月 1 日より実施開始する。 GB34660-2017 「道路車両 EMC 要求および試験方法」は 2018 年 1 月 1 日より実施開始した。CNCA2019 年第 15 号公告の「CNCA オートバイ製品強制認証適用規格変更公告」に従い、適用規格 GB34660 はオートバイ製品の CCC 強制認証の適用規格として追加した。上記技術基準の改正に合わせて、CQC 実施細則 CQC-C1102-2014 「強制性製品認証実施細則 オートバイ製品」も改正した。</p> <p>一、主な変更内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 10.3 項車両の一致性認証書：第三項の内容を変更した。COC 証明書アップロードする時間枠の要求を削除し、法規の施行及び車両登録部門の検査に関わる内容を追加した。 付属書 2 を変更した。オートバイ製品の型式試験方案に適用規格 GB15744-2019、GB34660-2017 を追加した。関連する備考の内容を変更した。 付属書 3 を変更した。型式試験適用規格及び試験項目に適用規格 GB15744-2019、GB34660-2017 を追加した。関連する備考の内容を変更した。型式試験項目及び要求に GB34660 及び備考の内容も追加した。 付属書 7 オートバイ個別車両認証管理要求付表 2 に適用規格 GB15744-2019、GB34660-2017 を追加した。関連する備考の内容を変更した。 <p>二、適用規格の実施方案</p> <p>4. GB15744-2019 の実施要求</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019 年 10 月 1 日より、申請者は適用規格 GB15744-2019 を採用し燃料油消耗量試験を実施する。 2020 年 7 月 1 日より、新規認証する車種は GB15744-2019 に従い試験を実施する。 旧版規格で認証取得した製品は、認証書取得者は最新版適用規格実施後、次回の定期工場調査完了する前までに、CQC へ適用規格更新申請を提出すること。試験室は最新版規格と旧規格間の相違点について、追加試験を実施する。試験合格後に、最新版規格の認証書が発行される。適用規格 GB15744-2019 の認証書の書き換えは 2021 年 7 月 1 日前までに完了しなければならない。

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>4) 当該適用規格実施する前(2020年7月1日)、すでに出荷した製品、市場へ導入し、更に今後は製造しない認証製品については認証書の変更は不要とする。</p> <p>5. GB34660-2017 の実施要求</p> <p>1) 2020年1月1日より、新規車種の申請は、GB34660-2017 に従い試験する。申請者は前をもって任意に最新版規格を採用し実施する。</p> <p>2) 認証取得した車種(製造のある車種)は、認証書取得者は最新版適用規格がオートバイ製品の認証規格に適用した後、次回の定期工場調査完了する前までに、CQCへ適用規格更新申請を提出すること。試験室は最新版規格と旧規格間の相違点について、追加試験を実施する。試験合格後に、最新版規格の認証書を発行される。適用規格 GB34660-2017 の認証書の書き換えは2020年12月31日前までに完了しなければならない。</p> <p>3) 当該適用規格実施する前(2020年1月1日)、すでに出荷した製品、市場へ導入し、更に今後は製造しない認証製品については認証書の変更は不要とする。</p> <p>6. 期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時停止とする。一時停止期限より3か月間を超え、認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 GB15744-2019 の実施に関する技術決議：https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-10-11/555543.shtml 最新版オートバイ製品実施細則：https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36328</p>
<p>CCC 強制認証 家庭用及びこれに類する設備強制性製品 認証実施細則改正通知 CQC-C0701-2017 第4回改正</p>	<p>10/11</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-10-11/555541.shtml CQCはCQC-C0701-2017「強制性製品認証実施細則 家庭用及びこれに類する用途機器」について改正を行った。 改正後の実施細則原文：https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36326</p> <p>1、主な変更内容</p> <p>① 毛布、パッド及びこれに類する可とう電熱機器の認証取得後の維持管理に関する要求事項を修正した。</p> <p>② 『中国国家認証認可監督管理委員会(CNCA)強制製品認証マーク改革事項に関する公告』に基づき、CCCマークの仕様を修正した。</p> <p>③ 附属書1「家庭用及びこれに類する機器の強制認証における工場品質保証能力要求事項」を修正し、第8項内部監査及び第10項製品の取扱いと引渡しを追加した。</p> <p>2、実施要求：当該実施細則の改正では、CCC認証書の書換え対応を不要とする。</p>
<p>CCC 強制認証 家庭用ガス機器製品 CCC 強制認証業務 の展開通知</p>	<p>10/08</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-10-08/555522.shtml CQCは2019年10月1日より、家庭用ガス機器のCCC認証申請を受理開始とする。 受理についての注意事項</p> <p>1. 有効な製造許可書なしでCCC認証申請 有効な製造許可書を取得していない企業および輸入事業者は、本通知日より、「強制性製品認証実施細則 家庭用ガス機器」の要求に従い、CQCへ当該製品のCCC認証を申請すること。関連する資料およびサンプルを提出し、型式試験及び初回工場調査を受けなければならない。電気・ガス併用ガス機器の補足要求は、附属書1を参照のこと。 附属書1：https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36294 製品区分コード：家庭用ガス厨房機器 2401、家庭用ガス瞬間湯沸かし器：2402、ガス暖房式温水ボイラ：2403</p> <p>2. 有効な製造許可書からCCC認証書への書き換え</p>

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>2019 年 10 月 1 日から 2020 年 10 月 1 日の間は製造許可書から CCC 認証書へ書き換えの猶予期間である。すでに有効な家庭用ガス機器の製造許可書を持つ企業は CQC に CCC 認証書への書き換えを申請することができる。書き換え申請の要求は付属書 2 を参照のこと。</p> <p>付属書 2: https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36295</p> <p>家庭用ガス機器実施細則 CQC-C2401-2019 : https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36296</p>
--	--	--

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)





一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年8月までの情報

表題	(公表日)	公告概要								
<p>CQC 任意認証 電線ケーブル用プラスチック安全認証規則 CQC11-363231-2014 改定および適用規格 JB/T10260-2014 等 更新通知</p>	8/27	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-08-27/555411.shtml CQC 任意認証 CQC11-363231-2014 「電線ケーブル用プラスチック安全認証規則」を改正した。製品区分コード：011017 最新版認証規則は URL: https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36172 主な変更内容は以下の通り： 1. 適用規格を JB/T 10260-2001 から JB/T 10260-2014 「架空絶縁ケーブル用の絶縁化合物」に変更した。適用規格 CQC1136-2019 附録 A 「定格電圧 450/750V 以下の放射線架橋ポリオレフィン絶縁固定配線のケーブル認証技術規範」(附録 A 絶縁材料の基本性能要求)、GB/T32129-2015 「電線ケーブル用ハロゲンフリーの低煙難燃性ケーブル材料」、JB/T10707-2007 「熱可塑性ハロゲンフリー低煙難燃性ケーブル材料」を追加した。 2. 関連規格のサンプル要求を追加した。 3. この変更に関し既に取得済みの認証書の書換えは不要です。</p>								
<p>CQC 任意認証 家庭およびこれに類する用途の電気製品用外付け電源アダプター、充電器及び内蔵スイッチング電源製品認証の 適用規格 GB4343.1-2018 更新通知</p>	8/27	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-08-27/555410.shtml 適用規格 GB4343.1-2018 「家庭用電気機器、電動工具および類似機器の電磁両立性-第1部 エミッション」は2018年5月14日公表され、2020年6月1日より実施開始する。家庭およびこれに類する用途の電気製品用外付け電源アダプター、充電器及び内蔵スイッチング電源製品に関する最新版適用規格の実施要求は以下の通り： 適用する関連製品： <table border="1" data-bbox="672 813 1892 989"> <thead> <tr> <th>製品区分コード</th> <th>製品名称</th> <th>適用規格</th> <th>サンプル数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>002022</td> <td>家庭およびこれに類する用途の電気製品用外付け電源アダプター、充電器及び内蔵スイッチング電源</td> <td>GB4706.1-2005 GB4343.1-2018 GB/T4343.2-2009 GB17625.1-2012 GB/T17625.2-2007</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：関連製品は安全に係わる項目のみの試験を実施する。認証書に適用規格 GB4343.1-2009 の記載がない場合には、適用規格の更新は不要とする。</p> <p>1. 本通知の公布日から2020年5月31日まで、申請者は旧版規格および最新版規格のいずれかを指定し、申請することができる。2020年6月1日から、CQC は最新版規格のみ採用し、最新版規格の認証書を発行する。 2. 旧版規格の認証製品の申請者は、本公告の公布日より、遅くとも最新版規格の実施日以後の第1回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ認証書の書き換え申請を行わなければならない。適用規格の更新は相違点の追加試験を伴い、試験合格後に最新版認証書を発行する。旧版規格の更新および認証書の書き換え申請は、2021年6月1日前までに完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2021年9月1日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 3. 2020年6月1日前までに出荷し市場に流通した製品で、今後製造予定のない認証製品については、認証書の書換えを不要とする。</p> </p>	製品区分コード	製品名称	適用規格	サンプル数	002022	家庭およびこれに類する用途の電気製品用外付け電源アダプター、充電器及び内蔵スイッチング電源	GB4706.1-2005 GB4343.1-2018 GB/T4343.2-2009 GB17625.1-2012 GB/T17625.2-2007	1台
製品区分コード	製品名称	適用規格	サンプル数							
002022	家庭およびこれに類する用途の電気製品用外付け電源アダプター、充電器及び内蔵スイッチング電源	GB4706.1-2005 GB4343.1-2018 GB/T4343.2-2009 GB17625.1-2012 GB/T17625.2-2007	1台							

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>訳注：適用規格の相違点は2018年中国認証最新情報の8月13日中国技術専門家グループ決議を参照してください。</p>												
<p>CQC 任意認証 電動自転車用リチウムイオン蓄電池（電池パック）および充電器認証要求変更の通知</p>	<p>8/13</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-08-13/555394.shtml 「電動自転車用リチウムイオン蓄電池（電池パック）および充電器安全と性能認証規則」および関連文書に改訂がありました。 関連する製品区分コード：142002 実施規則 CQC11-464223-2014 原文 URL: https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36167</p> <p>一、認証規則主な改訂内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 規則の名称を「電動自転車用リチウムイオン蓄電池（電池パック）および充電器安全と性能認証規則」に変更した。 適用規格 GB/T 36972-2018「電動自転車用リチウムイオン蓄電池」および GB/T 36944-2018「電動自転車用充電器技術要求」を追加した。 第3.1項申請単位の区分原則を変更した。 <p style="text-align: center;">  から  に変更した。 </p> <ol style="list-style-type: none"> 第9.1項製品認証マークを  から  に変更した。 認証書の有効期限を「長期有効」から「5年間」に変更した。 <p>二、最新版認証規則の要求</p> <p>本規則の改定に関しては認証書を書換える必要はなく、本公告日より、申請者は新しい実施規則に従い申請を行うことができる。</p>												
<p>CQC 任意認証 自動車クラクション認証規則改定および最新版適用規格 GB15742-2019 更新に関する公告</p>	<p>8/8</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-08-08/555383.shtml GB15742-2019「自動車用クラクションの性能要求および試験方法」が2019年4月4日公布され、2020年1月1日より実施開始する。それに応じて CQC 任意認証規則 CQC16-491283-2018「自動車クラクション認証規則」も改訂した。</p> <p>一、認証規則の変更内容は以下の通り：</p> <ol style="list-style-type: none"> 適用範囲は、「電気もしくは圧縮空気により駆動する M、N、L3、L4、L5 類自動車用音声警告装置（以下クラクションという）製品」から「M、N、L 類自動車用電気式クラクションおよびエア式クラクション製品に適用する」に変更した。L1、L2 類スクーター用クラクション。 附属書1の適用する車両に「スクーター」類を追加した。 <p>二、最新版適用規格の実施要求：</p> <ol style="list-style-type: none"> 2020年1月1日から認証機関は最新版適用規格の認証書を発行する。 旧版適用規格の認証製品の申請者は、2020年12月31日前までに最新版規格に従い耐久性試験を行うこと。試験合格後に認証書を書換えることができる。あるいは、製造停止した車型としてアフターサービス用予備品の認証書へ変更すること。期限を過ぎても認証書の手換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。一次休止から3ヶ月までに認証書の手換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 2020年1月1日前までに出荷し市場に流通した製品で、今後製造予定のない認証製品については、認証書の手換えを不要とする。 <p>最新版適用規格と旧版規格の相違点：https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=36123</p> <table border="1" data-bbox="674 1262 1921 1358"> <thead> <tr> <th>規格条項</th> <th>GB15742-2001</th> <th>GB15742-2019</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.1.2.1.a</td> <td>/</td> <td>L1, L2 追加</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.1.2.4</td> <td>/</td> <td>3.1.2.4M,N 類自動車及び出力が</td> <td>出力が 7kW 以上の L</td> </tr> </tbody> </table>	規格条項	GB15742-2001	GB15742-2019	説明	3.1.2.1.a	/	L1, L2 追加		3.1.2.4	/	3.1.2.4M,N 類自動車及び出力が	出力が 7kW 以上の L
規格条項	GB15742-2001	GB15742-2019	説明											
3.1.2.1.a	/	L1, L2 追加												
3.1.2.4	/	3.1.2.4M,N 類自動車及び出力が	出力が 7kW 以上の L											

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

				7kW以上のオートバイに使用するクラクションは出力が7kW以下のオートバイに使用することができる。出力が7kW以下のオートバイに使用するクラクションはスクーター（注：50cc以下、最高速度50km/h以下、一人乗りのオートバイ）に使用することができる。	類自動車について、要求を緩和した。
	3.1.3.3	3.1.3.3 耐久性試験後に、クラクションは第3.1.1、第3.1.2項の規定に適合すること。うち直流駆動するクラクションの試験電圧は公称電圧の95%～115%の範囲内でなければならない。		3.1.3.3 耐久性試験後に、クラクションは第3.1.1、第3.1.2.2及び第3.1.2.3項の規定に適合すること。声圧クラスは試験する前より5dB(A)低くすることができる。	
	3.2.2.1	IEC651に適合する騒音計		GB/T3785.1に適合する騒音計	
	3.2.2.1	IEC225規定するフィルタ		GB/T3241規定するフィルタ	
	3.2.3.1a	試験電圧に±偏差がない		試験電圧に±偏差を追加した	
	3.2.3.1c	接線抵抗は固定値		接線抵抗は固定値以下に変更	
	3.2.7.1	耐久性試験方法：クラクションに対し調整可能		耐久性試験方法：クラクションに対し調整不可	
	4.1.2			a) スクーターは75dB(A)以上、112dB(A)以下	L1、L2類を追加
	4.1.2	b) M、N類自動車及び出力が7kW以上のオートバイは93dB(A)以上、112dB(A)以下		c) M、N類自動車及び出力が7kW以上のオートバイは87dB(A)以上、112dB(A)以下	出力が7kW以上のL類自動車について、声圧クラス要求を緩和した。
CQC省エネに認証 道路、トンネル照明用LED灯具及びLED 筒状ランプ省エネ認証 最新版適用規格GB37478-2019、 GB30255-2019 および任意認証規則CQC31-465331- 2019	8/8	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-08-08/555379.shtml GB37478-2019「道路、トンネル照明用LED灯具エネルギー消費効率限定値及びエネルギー消費効率レベル」及びGB30255-2019「屋内照明用LED製品のエネルギー消費効率限定値及びエネルギー消費効率レベル」を2019年4月4日公布した。最新版規格は従来省エネ認証の技術要項と大きく異なる為、政府購買要求に準じて、CQC31-465397-2019「道路、トンネル照明用LED照明機器省エネ認証規則」及びCQC31-465331-2019「屋内照明用LED製品省エネ認証規則」を制定した。 適用規格更新及び認証書書換え要求は以下の通り： 1. 本通知の公表日より、政府購買計画に絡む道路及びトンネル照明用LED照明機器（製品区分コードは従来の701409から701421に変更）、LED筒灯（製品区分コードは従来の701410から701420に変更）は最新版適用規格及び認証規則を採用して認証を行い、最新版適用規格及び認証規則の認証書を発行する。</p>			

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>2. 旧版規格の認証製品は、本通知の公表日より、第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。最新版適用規格の更新申請及び認証書の書換えは、2021 年 4 月 30 日前までに完了すること。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、新規申請として処置する。</p>						
<p>CQC 任意認証 手持ち式電動工具の安全および EMC 認証適用規格更新 及び認証書書換え通知 適用規格 GB/T3883 シリーズ 実施規則最新版：CQC12-442322-2018</p>	<p>7/16</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-07-16/555178.shtml 手持ち式電動工具の安全および EMC 認証規則 CQC12-442322-2018 が公表され、実施開始した。 主な変更内容は以下の通り：</p> <p>1. 安全に係わる適用規格追加</p> <table border="1" data-bbox="719 443 1904 1026"> <thead> <tr> <th>製品の区分コード</th> <th>適用規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>005009</td> <td>GB/T3883.11-2012 (IDT: IEC 60745-2-11:2008(2.1 版);IEC 60745-1:2006(4.0 版)) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 1 部：往復電動のこぎり（ジグソー及びセーバーソー）の個別要求事項 GB/T3883.12-2012 (IDT: IEC 60745-2-12:2008(2.1 版);IEC 60745-1:2006(4.0 版)) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 2 部：コンクリートバイブレータの個別要求事項 GB/T3883.17-2005 (IDT: IEC 60745-2-17:2003) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 7 部：ルータ及びトリマの個別要求事項 GB/T3883.18-2009 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 部：石材切断機の個別要求</td> </tr> <tr> <td>005003</td> <td>GB/T3883.201-2017 手持ち型、可搬型電動工具及び造園用電動工具の安全要求 第 2 部分：電動ドリル、インパクトドリルの個別要求事項 Safety of motor-operated hand-held,transportable and garden tools—Part 2:Particular requirements for drills and impact drills GB/T3883.1-2014 手持ち型、可搬型電動工具及び造園用電動工具の安全要求 第 1 部分：共通要求 Safety of motor-operated hand-held, transportable electric tools and lawn and garden tools—Part 1:General requirements</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. EMC に係わる適用規格追加 GB4343.1-2018 (IDT: CISPR 14-1:2011) 家庭用電気機器、電動工具、及び類似機器に関する電磁両立性規格：第 1 部 エミッション 実施の要求</p> <p>1. 適用規格 GB4343.1-2018 が 2018 年 5 月 14 日公表され、2020 年 6 月 1 日より実施開始する。本通知の公布日から 2020 年 6 月 1 日まで、申請者は旧版規格および最新版規格のいずれかを指定し、申請することができる。2020 年 6 月 1 日から、CQC は最新版規格のみ採用し、最新版規格の認証書を発行する。</p> <p>2. 認証取得後の定期工場調査は、認証書に記載する適用規格の版数に従い行うこと。</p> <p>3. 旧版規格の認証製品の申請者は、本公告の公布日より、遅くとも最新版規格の実施日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認</p>	製品の区分コード	適用規格	005009	GB/T3883.11-2012 (IDT: IEC 60745-2-11:2008(2.1 版);IEC 60745-1:2006(4.0 版)) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 1 部：往復電動のこぎり（ジグソー及びセーバーソー）の個別要求事項 GB/T3883.12-2012 (IDT: IEC 60745-2-12:2008(2.1 版);IEC 60745-1:2006(4.0 版)) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 2 部：コンクリートバイブレータの個別要求事項 GB/T3883.17-2005 (IDT: IEC 60745-2-17:2003) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 7 部：ルータ及びトリマの個別要求事項 GB/T3883.18-2009 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 部：石材切断機の個別要求	005003	GB/T3883.201-2017 手持ち型、可搬型電動工具及び造園用電動工具の安全要求 第 2 部分：電動ドリル、インパクトドリルの個別要求事項 Safety of motor-operated hand-held,transportable and garden tools—Part 2:Particular requirements for drills and impact drills GB/T3883.1-2014 手持ち型、可搬型電動工具及び造園用電動工具の安全要求 第 1 部分：共通要求 Safety of motor-operated hand-held, transportable electric tools and lawn and garden tools—Part 1:General requirements
製品の区分コード	適用規格							
005009	GB/T3883.11-2012 (IDT: IEC 60745-2-11:2008(2.1 版);IEC 60745-1:2006(4.0 版)) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 1 部：往復電動のこぎり（ジグソー及びセーバーソー）の個別要求事項 GB/T3883.12-2012 (IDT: IEC 60745-2-12:2008(2.1 版);IEC 60745-1:2006(4.0 版)) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 2 部：コンクリートバイブレータの個別要求事項 GB/T3883.17-2005 (IDT: IEC 60745-2-17:2003) 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 - 1 7 部：ルータ及びトリマの個別要求事項 GB/T3883.18-2009 手持ち形電動工具-安全性- 第 2 部：石材切断機の個別要求							
005003	GB/T3883.201-2017 手持ち型、可搬型電動工具及び造園用電動工具の安全要求 第 2 部分：電動ドリル、インパクトドリルの個別要求事項 Safety of motor-operated hand-held,transportable and garden tools—Part 2:Particular requirements for drills and impact drills GB/T3883.1-2014 手持ち型、可搬型電動工具及び造園用電動工具の安全要求 第 1 部分：共通要求 Safety of motor-operated hand-held, transportable electric tools and lawn and garden tools—Part 1:General requirements							

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>証機関へ認証書の書き換え申請を行わなければならない。認証書の書き換えには試験を伴い、試験合格後に最新版認証書を発行する。</p> <p>4. 旧版規格の更新および認証書の書き換え申請は、2021年6月1日前までに完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書き換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2021年9月1日までに認証書の書き換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。</p>													
<p>CCC 強制認証 オートバイ製品強制認証実施細則改定および適用規格 GB15742-2019 実施に関する公告</p>	<p>7/10</p>	<p>https://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-07-10/555162.shtml GB15742-2019「自動車用クラクションの性能要求および試験方法」は2020年1月1日より実施開始する。</p> <p>一、実施細則の変更内容は以下の通り：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 附属書2：オートバイ製品の型式試験プランの内容を変更した。適用規格 GB 7258-2012、GB 14622-2007、GB 18176-2007、GB 20073-2006、GB 20998-2007、GB/T 24157-2009、GB 20074-2007 を削除した。適用規格：GB15742-2019 を追加した。旧版実施細則の表1、表2、表3を削除した。 2. 附属書3：型式試験の適用規格を変更した。適用規格 GB 7258-2012、GB 14622-2007、GB 18176-2007、GB 20073-2006、GB 20998-2007、GB/T 24157-2009、GB 20074-2007 を削除した。適用規格：GB15742-2019 を追加した。関連する備考内容を修正した。 3. 附属書7：オートバイ単体車両認証管理要求の附表2を削除した。 <p>二、最新版適用規格の実施プラン</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2020年1月1日から最新版適用規格 GB15742-2019 を採用した申請を行い、認証機関は最新版適用規格の認証書を発行する。2019年7月1日から新たに申請する車型は最新版適用規格 GB15742-2019 に従い型式試験を行うことができる。 2. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日の2020年1月1日以後の第1回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。適用規格の更新には試験を伴い、試験合格後に最新版規格の認証書を発行する。最新版適用規格 GB15742-2019 への更新申請及び認証書の書き換えは、2020年12月31日前までに完了すること。期限を過ぎても認証書の書き換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。一次休止から3ヶ月までに認証書の書き換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 3. 2020年1月1日前までに出荷し市場に流通した製品で、今後製造予定のない認証製品については、認証書の書き換えを不要とする。 <p>GB15742-2019 に関連する技術決議原文 URL: https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35998 GB15742-2019 型式試験要求および適用規格条項</p> <table border="1" data-bbox="674 1038 1924 1203"> <thead> <tr> <th>サンプル名称</th> <th>型式試験項目</th> <th>適用規格の条項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">オートバイ用クラクション</td> <td>一般要求</td> <td>3.1.1, 3.2.5</td> </tr> <tr> <td>声圧レベル</td> <td>3.1.2, 3.2.6</td> </tr> <tr> <td>耐久性</td> <td>3.1.3, 3.2.7</td> </tr> <tr> <td>オートバイ</td> <td>車載性能</td> <td>4.1.2, 4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>最新版実施細則：CQC-C1102-2014 強制性製品認証実施細則 オートバイ https://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35999</p>	サンプル名称	型式試験項目	適用規格の条項	オートバイ用クラクション	一般要求	3.1.1, 3.2.5	声圧レベル	3.1.2, 3.2.6	耐久性	3.1.3, 3.2.7	オートバイ	車載性能	4.1.2, 4.2
サンプル名称	型式試験項目	適用規格の条項													
オートバイ用クラクション	一般要求	3.1.1, 3.2.5													
	声圧レベル	3.1.2, 3.2.6													
	耐久性	3.1.3, 3.2.7													
オートバイ	車載性能	4.1.2, 4.2													

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年7月までの情報

表題	(公表日)	公告概要
<p>SAMR 強制認証公告 防爆電気製品等の製造許可書から強制 認証へ移行に関する 実施要求公告</p>	<p>7/9</p>	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201907/t20190709_303296.html 「工業製品の製造許可証管理目録と承認プロセスの簡素化に関する国务院の決定」(Ref. No.: 国発 [2018] No. 33) に従い、市場監督総局は防爆電気等の製品を製造許可から強制性製品認証 (CCC 強制認証) に転換することを決定した。 CCC 認証への移行および実施を円滑かつスムーズに行うため、関連要件を以下の通り公布する。</p> <p>一、認証実施日 2019年10月1日から防爆電気製品、家庭用ガス機器および標準容積500L以上の家庭用電気冷蔵庫(製品の適用範囲は強制性製品認証実施規則を参照)を、CCC強制認証の管理範囲として適用する。各指定認証機関は2019年10月1日より申請の受理を開始し、各省、自治区、中央政府直轄市および新疆生産建設隊の市場監督管理局(事務局、委員会等)(以下“省市場監督部門”という)の行政許可書の申請受理を中止する。既に受理済みの申請は、最新法規に従い、関連する行政許可の手続きを中止する。 2020年10月1日以降、上記製品で強制認証の未取得およびCCC認証マーク無表示の場合には、当該製品の出荷、販売、輸入およびその他の営業活動に使用してはならない。</p> <p>二、指定認証機関の業務要求 指定認証機関は強制認証の共通する規則および製品の実施規則の要求に従い、認証実施細則を制定しなければならない。2019年9月25日前までに市場監督管理総局-SAMR(認証監督管理部)へ届けなければならない。</p> <p>三、CCC強制認証と製造許可書の管理および継続 (一) 2020年10月1日前までに、中国国内企業は製造する上記製品の有効な製造許可書もしくはCCC認証書を所有すれば、当該製品の出荷、販売、およびその他の営業活動に使用することができる。 (二) 既に製造許可書を取得済みの企業は、2020年10月1日以降(10月1日を含む)、上記製品の製造予定がない場合には、CCC認証への書換え申請は不要とする。そうではない場合には、遅滞なく認証申請を提出し、2020年10月1日の前までにCCC認証へ書換え手続きを行い、CCC認証を取得しなければならない。 (三) 製造許可書を有する企業がCCC認証申請を提出する場合には、指定の認証機関は相応する従来の審査および試験結果を認め、CCC認証への書換え計画(相違点試験項目、工場調査の補足要求等を含む)を策定し実施する。認証の要求に適合した場合には、CCC認証書を発行し、企業所在地の省市場監督部門に認証取得企業リストを通知すること。認証書の書換えにおいて発生する認証費用、試験費用などは原則として国の財政で負担すること。(訳者注:申請代行を依頼する場合には、別途に代行費用等が発生します。) (四) 各省市場監督部門は認証機関の通報および製造許可書の有効期限の状況に応じて、製造許可書の取消手続きを行い、2020年10月1日以降、市場監督管理総局は、書換え手続きが完了されていない有効な製造許可書を強制的に取消すること。 (五) 製造許可書の有効期限内に製造する製品は、2020年10月1日以降も、継続して従来の梱包(製造許可書の要求に適合する梱包)を使用し出荷および販売することができる。</p> <p style="text-align: right;">適用範囲</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

防爆電気製品 CNCA-C23-01:2019 強制性製品認証実施規則 防爆電気製品	
18. 防爆モーター【2301】	中心高 \leq 160mm もしくは定格消費電力 \leq 15kW の各種モーター、 160mm<中心高 \leq 280mm もしくは 15kW<定格消費電力 \leq 100kW の各種モーター、 280mm<中心高 \leq 500mm もしくは 100kW<定格消費電力 \leq 500kW の各種モーター 中心高>500mm もしくは定格消費電力>500kW の各種モーター
19. 防爆ポンプ【2302】	定格消費電力 \leq 15kW の各種電動ポンプ、 15kW<定格消費電力 \leq 100kW の各種電動ポンプ、 定格消費電力>100kW の各種電動ポンプ
20. 防爆配電装置類製品【2303】	配电箱 (据置式棚)、動力点検箱、接線箱、接線ボックス、電源 (箱)、フィルタ (箱)、 電力補償装置、整流器 (箱)、電源変換装置 (切替え装置)
21. 防爆スイッチ、制御および保護装置【2304】	スイッチ (箱、棚)、押しボタン (ボックス)、断路器、制御棚 (制御箱、制御器、制御テーブル)、リレー、操作 (箱、テーブル、柱)、保護器 (箱)、保護装置、ドリル制御テーブル、トリッピング装置、駆動制御装置、速度調節制御装置、電気遮断ブレーカー (電気遮断メーター)、遠隔操作発射装置 (受信装置)、チョッパ
22. 防爆スタータ類製品【2305】	スタータ、ソフトスタータ、コンバーター (箱)、インダクタ、
23. 防爆変圧器類製品【2306】	可搬型変電設備、変圧器 (箱)、電圧調節器、互感器 (変成器)
24. 防爆電動アクチュエータ、電磁バルブ類製品【2307】	電動アクチュエータ、バルブ電動装置、電気バルブポジショナー、電動バルブ、電磁バルブ、電磁石、電磁ヘッド、電磁コイル、電気グローブ弁、電気遮断弁、調節バルブ、電気/ガス転換器、ブレーキ、プッシャー (推進器)
25. 防爆接続装置【2308】	電気コネクタ、プラグ (プラグ、コンセントを含む)、ラッチスイッチ
26. 防爆監視製品【2309】	ビデオカメラ、雲台、監視器、監視ステーション、中継器、伝送インターフェイス、ビデオサーバー、モニタ (メーター、ディスプレイ、箱)、コンピューター、工業制御機器 (附属物品、音と光電式 (音声、信号、静電) 警報装置
27. 防爆通信、信号装置【2310】	トランシーバー、スピーカー、電話機、プレーヤ (再生器)、コミュニケーションステーション、ベースステーション、交換機、光送受信機、タンデム機、信号ケーブル、アンプ、分配器、エキスパンダー (注: ダイナミックレンジを広げる回路を持つもの)、 ネット端末、アイソレーター、スピーカーボックス、ドット機 (打点機)、信号装置、電気チャイム (電気警笛)、通信インターフェイス、信号器 (メーター、箱)、

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

			指示器、ネットワークアクセス機器、ネットブリッジ (ブリッジ接続器)、駆動器、ネットワークゲートウェイ、送信機、レシーバー、信号 (光電式、データ) 転換器
	28. 防爆エアコン、送風設備【2311】		冷 (暖) 房空調器または空調ユニット、除湿機、ダクト併用ファンコイルユニット、ダクト、温風機、電気扇風機
	29. 防爆電気加熱製品【2312】		電気加熱器、ジャンクションボックス (注: 配電線ボックス)、電気加熱シート、電熱ケーブル、電気加熱棒、電熱板、電気加熱管
	30. 防爆附属品、Ex 部品【2313】		ケーブル通し箱、ブロック、密閉ボックス、防爆外殻、可撓性接続管、ケーブルリード装置、スタッフィング・ボックス、プラスチックファン (プロペラ)、接線端子、端子チューブ、管継手、碍子
	31. 防爆計器、メーター類製品		採集器 (箱)、計数器、コードマシン、バーコードリーダー、カードリーダー、識別器、標識カード、識別カード (注: ID カード)
	32. 【2314】		
	33. 防爆センサー【2315】		光電式センサー、スピードセンサー、温度 (湿度) センサー、状態センサー、音 (光) 制御センサー、熱放射 (赤外線) センサー、張力センサー、煙霧センサー、コールパイルセンサー (石炭レベルセンサー)、タッチセンサー、引裂センサー、偏差センサー、ダンパーセンサー、電圧 (電流) センサー、傾斜センサー、電磁センサー (ホールセンサー)、給電センサー、近接スイッチ (センサー)、遅延感度センサー、ブレーキセンサー (急停止センサー)、材料センサー、位置感知センサー (変位センサー、ストロークセンサー)
	34. 安全バリア類製品【2316】		ツェナーバリア、アイソレーションバリア、安全限界トランスデューサ (モジュール)、安全カプラー、本質安全防爆電源
	35. 防爆計器類製品【2317】		計器箱、計器盤、計器棚、電力計ボックス
家庭用ガス機器 CNCA-C24-01 : 2019 強制性製品認証実施規則 家庭用ガス機器			
	1. 家庭用ガス厨房機器【2401】		バーナー毎に定格熱負荷 $\leq 5.23\text{kW}$ のガスコンロ
	2. 家庭用ガス瞬間湯沸かし器【2402】		定格熱負荷 70kW 以下の湯沸かし器
	3. ガス暖房式温水ボイラ【2403】		定格熱負荷 70kW 以下、最大暖房動作水圧 0.3MPa 以下、動作時の水温 95°C以下、大気式バーナー、ダクト補助式バーナー、またはフルプレミックスバーナーを採用する暖房、温水両用機器および単一機能の暖房機

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		標準容積 500L 以上の家庭用電気冷蔵庫の追加： CNCA-C07-01:2017 強制性製品認証実施規則 家庭およびこれに類する用途の設備	
	家庭用電気冷蔵庫および食品冷凍庫【0701】	標準容積 500L 以上の家庭用電気冷蔵庫および食品冷凍庫	

2019年6月までの情報

表題	(公表日)	公告概要
<p>CNCA 技術専門家委員会決議 TC03-2019-01 のオーディオ、ビデオ機器、情報技術 機器分野における部分電子製品強制認 証の定義に関する決議</p>	<p>6/18</p>	<p>http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/gzxcprz/jszjz/tc03/201906/P020190618387381649176.pdf</p> <p>一、ロボット型電子製品の強制認証の定義</p> <p>1. 背景：昨今、市場では数多くのロボット型の電子製品が出回り、家庭、教育、エンターテインメント等に利用されている。これらのロボットは公共の場所でのセルフサービスや、指示により予め設定されたプログラムで動作し、自動的移動するもの、人の代りに或いは補助としてサービスを提供することができる。ロボット製品の定義は国際的 GB/T12643-2013 (IDT: ISO8373:2012) で規定されており、これらのロボット型電子製品については最新版 IEC62368-1 の適用範囲に「サービスロボット」が当該適用規格に該当しないと明記した。</p> <p>以下 GB/T12643-2013 定義 (参考和訳)</p> <p>2.10 サービスロボット service robot 人又は設備にとって有益な作業を実行するロボット。産業自動化の用途に用いるものを除く。 注記 1 産業自動化の用途には、製造、検査、包装、組立などがある。 注記 2 多関節ロボットは、生産ラインで使われる場合には産業用ロボットであるが、食事支援などに使う場合はサービスロボットである。</p> <p>2.11 個人用サービスロボット。 personal servicerobot, service robot for personal use 非商業用作業に使用するサービスロボット。通常、特に訓練を受けない一般人が操作する。 例： 家事ロボット、車いす、個人用移動支援ロボット、ペットを運動させるロボット</p> <p>2.12 業務用サービスロボット professional servicerobot, service robot for professional use 商業用作業に使用するロボットであり、通常、正規の訓練を受けたオペレータが操作する。 例 公共の場の清掃ロボット、事務所又は病院における配達ロボット、消防ロボット、病院におけるリハビリテーションロボット及び手術ロボット。</p> <p>2. 定義の説明：</p> <p>① 家庭用の目的で、教育もしくはエンターテインメントの目的のみに使用されるロボット型電子類製品は、その機能に基づいてオーディオ、ビデオ機器 (08 類) もしくは情報技術機器 (09 類)、通信端末設備 (16 類) の何れかのカテゴリで認証を行う。但し、これらのロボット型電子類製品は運搬、清掃、移動誘導などのサービス機能を有してはならない。取扱説明書に家庭用であることを記載し、製品の具体的機能を明記しなければならない。</p> <p>② 公共の場所で使用する場合、例えば：市場、銀行、ホテル等に使用する CCC 対象範囲の情報技術設備類もしくは通信端末設備類においては、二つもしくは二つ以上の設備で構成され、主にセルフサービス機能を提供するロボット型電子製品。これらの製品は、その具体的機能に基づき情報技術設備 (09 類) として認証を実施することができる。これらのロボット型電子製品は、自律的に移動する機能を有してはならない (身体の移動を含む)。また、取扱説明書に自律的な移動は不可と明記しなければならない。</p> <p>③ 事前に設定したプログラムに従い、自律的に移動し動作するもの。移動案内、伝送、清掃などの機能を持つロボット型電子製品は強制認証の適用範囲の「オーディオ、ビデオ機器 (08 類)」もしくは「情報技術機器 (09 類)」、「通信端末設備 (16 類)」に該当しない。</p> <p>二、物品を取扱うセルフサービス型端末類製品の強制認証定義に関する補足説明</p>

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>1. 背景：CNCA 公告 2008 年第 4 号に、セルフサービス型端末類製品は同時に CCC 対象範囲の情報技術設備類もしくは通信端末設備類において、二つもしくは二つ以上の機能を持つ多機能製品を CCC 対象であると明確に表明した。技術の発展に伴い、市場に出回る伝送機能の付いた、商品展示型のセルフサービス端末類製品が日々増えてきた。例えば、図書館用のセルフサービス端末、スーパーマーケット用のセルフサービス精算端末、セルフサービスのゲームコイン販売機など。</p> <p>2. 定義の説明：</p> <p>① CNCA 公告 2008 年第 4 号に掲載したセルフサービスを提供する端末類製品で、例えば、銀行用セルフサービス端末、タッチパネル式／総合情報照会機、ATM、電話・水道、電気、ガス料金・整理券発券機等は CCC 強制認証対象範囲の製品である。</p> <p>② 伝送機能付きで、物品を貯蔵及び陳列するセルフサービス端末類製品で、例えば、図書館用セルフサービス端末、スーパーマーケット用でセルフサービスの秤付き精算端末、セルフサービスのゲームコイン販売機など、そのマスター機のみが CCC 強制認証対象範囲の製品である。マスター機（もしくはモニター設備などを含む）を単独で工場から出荷、販売、輸入もしくはその他の経営活動に使用するであれば、CCC 強制認証を取得する必要がない。</p>
<p>CQC 任意認証 電動自動車用 EV 充電ガン(コネクタ)および EV 充電ケーブル CQC 安全認証実施規則 CQC11-462196-2016、CQC11-463426-2017 の改定および実施要求の公告</p>	<p>6/18</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-06-18/555115.shtml 電動自動車用 EV 充電ガン(コネクタ)および EV 充電ケーブルの CQC 安全認証実施規則 CQC11-462196-2016『電動自動車充電用接続装置(充電コネクタ)安全認証規則』が改定した。変更内容は以下の通り：</p> <p>一、CQC11-462196-2016『電動自動車充電用接続装置(充電コネクタ)安全認証規則』</p> <p>1. 製品の一致性検査(第 5.1.2 項)：認証製品に使用する重要原材料および充電ケーブル(型番、仕様、製造者および認証情報)は型式試験レポートの記載と一致しなければならない。</p> <p>2. 使用可能なマーク仕様(第 9.1 項)：「認証製品のうち給電側の電源プラグおよび車両側のプラグにマークを表示することができる。その他の製品は以下の認証マークを使用可能とする。マークは製品の見やすい位置に表示しなければならない。」に変更した。</p> <p>二、CQC11-463426-2017『電動自動車充電システム用ケーブル実施規則』</p> <p>使用可能なマーク仕様(第 9.1 項)：「認証製品は以下の認証マークを使用しなければならない。」に変更した。</p> <p>三、認証取得者及び関連企業は、下記要求の変更について、特別な注意を払うべきである。</p> <p>1. 国家規格の認証を取得した充電ガン(給電側の電源プラグおよび車両側のプラグ)および充電ケーブルは、強制的に製品本体に CQC 認証マークを表示しなければならない。認証品の車両側プラグおよび給電電源側プラグについては、マークの表示を強制的に要求しない。CQC の定期工場調査を実施する際に、認証マークの表示状況および認証マークの使用記録を確認しなければならない。</p> <p>2. 国家規格の認証を取得した充電ガン(コネクタ)と接続するケーブルは認証取得製品と一致しなければならない。国家標準に適合し、CQC マーク認証を取得しなければならない。充電ケーブル製品の型番は認証書に記載する標準型番と一致しなければならない。CQC 定期工場調査時に、充電ガン(コネクタ)類の認証製品について、使用されるケーブルの型番および認証状況を重点において審査を行う。</p> <p>3. CQC は製品の品質状況および新しい要求の実施状況に応じて、認証の取得企業に対して、認証取得後の特別維持管理活動を実施する。</p> <p>4. 一部の認証製品のマークを表示する為の必要な期間を考慮し、CQC は 6 ヶ月間の猶予期限を与える。認証実施規則の新しい要求は本公告の公布日より 6 ヶ月後の定期工場調査時に実施し、CQC は CQC マークの印字許可書を無料で発行する。</p>
<p>CQC 任意認証 低電圧インダクタ認証適用規格 GB/T19212.1-2016 更新通知</p>	<p>6/14</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-06-14/555112.shtml 低電圧インダクタ認証(製品区分コード：020008)の適用規格 GB/T19212.1-2008 は GB/T19212.1-2016 に更新した。 訳注：GB/T19212.1-2016 MOD:IEC61558-1:2009 変圧器、電源装置、リアクトル及びこれに類する装置の安全性-第 1 部：通則及び試験(追補 1) Safety of transformers, reactors, power supply units and combinations thereof—Part 1: General requirements and test methods 適用規格の更新については、公表日から適用規格の更新を受理開始とする。CQC は最新版適用規格を採用し認証を行い、最新版規格の認</p>

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>証書を発行する。2019 年 12 月 13 日前までに適用規格の更新および認証書の書換えを完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止或いは取消とする。</p>
<p>中国税関総署抜取検査状況 2018 年度輸出入製品抜取情報公告 (訳者注：中国税関の WEB が不調であったため確認が遅くなりました。)</p>	<p>3/15</p>	<p>http://www.customs.gov.cn/customs/jyiy/jckspjy/jckbhgcpxx/2343276/index.html 中国税関総署は輸出入製品に対する 2018 年度の抜取結果を発表した。 法学検定目録^{※注} (法検目録) 抜取りは日本、ベトナム、韓国中心に合計 67 の原産国、地域から輸入した商品について抜取り検査を行った。 抜取り対象製品は：児童服、繊維および服類、文房具、食器洗剤、自動車用ブレーキライニング、電気炊飯器、空気清浄機、電子式温水便座等、輸入製品の不合格は全部 1153 ロット、全体の 22.7%の不適合率となる。 輸入製品の内、主な不適合内容は以下の通り 電子式温水便座、主な不適合項目：電気安全性の不適合（最も不合格率の高い製品） 自動車用ブレーキライニング、主な不適合項目：表示、機械的安全、品質の不適合 電気炊飯器、主な不適合項目：表示、電気安全、環境保護 輸出製品の内、主な不適合内容は、以下の通り 電動式児童用車、主な不適合項目：表示、機械安全、RoHS LED 照明光源、主な不適合項目：表示、電気安全、品質の不適合 ※注：法学検定目録とは、輸出入検査検疫局が規定し、公布する製品を輸出入する場合に、必ず検査及び検疫を受ける必要のある品物リストである。</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年5月までの情報

表題	(公表日)	公告概要
SAMR 国家市場監督管理総局公告 2019年第23号公告 「電気電子製品における特定有害物質の使用制限合格評価制度の実施」	5/17	http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201905/t20190517_293827.html 「電気電子製品における特定有害物質の使用制限管理方法」を徹底し、「電気電子製品における特定有害物質の使用制限管理目録」を管理する為、国家市場監督管理総局が電気電子製品における特定有害物質の使用制限の任意認証実施規則および供給者適合性声明規則を発表した。 「特定有害物質の使用制限管理第一回目録」の対象品目： 電気冷蔵庫、エアコン、洗濯機、電気温水器、プリンター、複写機、ファクス機 (FAX)、テレビ (TV)、監視モニタ、パソコン、移動通信端末機、電話機 「電気電子製品における特定有害物質の使用制限任意認証実施規則」 http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201905/W020190517629494162304.docx 「電気電子製品における特定有害物質の使用制限供給者適合性声明規則」 http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201905/W020190517629494178562.docx
CQC 任意認証 汎用照明用無指向性セルフバラスト LED ランプ省エネ認証 適用規格 GB30255-2019 更新および認証書書換え通知	5/10	http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-05-10/554956.shtml 財庫(2019)19号「省エネ製品の政府購買リストの通知」の文書で公布した政府購買リストの対象製品により、「汎用照明用無指向性セルフバラスト LED ランプ」の適用規格の GB30255-2019 「屋内照明用 LED 製品のエネルギー消費効率限定値及びエネルギー消費効率レベル (Minimum allowable values of energy efficiency and energy efficiency grades of LED products for indoor lighting)」は 2019 年 4 月 4 日に公布された。財庫(2019)19号通知に「購買リストの対象製品に適用規格の変更があった。 旧適用規格で取得した有効期限内の認証書は 2019 年 6 月 1 日まで継続して使用することができる。 汎用照明用無指向性セルフバラスト LED ランプの適用規格更新および省エネ認証書書換え要求は以下の通り。 1. 本通知の公布日より、CQC は汎用照明用無指向性セルフバラスト LED ランプ (製品区分コード: 701412) の最新版適用規格 GB30255-2019 を採用して、最新版規格の認証書を発行する。 2. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、CQC へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。旧版規格の認証製品の申請者は、2021 年 4 月 30 日前までに適用規格の更新および認証書の書換えを完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2021 年 7 月 31 日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 3. 政府購買の関連製品については、政府購買の最新要求に応じて、遅滞なく適用規格の更新手続きを行い、2019 年 6 月 1 日前までに認証書の更新申請を完了する必要がある。 適用規格の相違点は、上記 URL 本文にご参照
SAMR 国家市場監督管理総局公告 国市監認証函【2019】153号 強制性製品認証免除申請業務の要求	5/7	http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201905/t20190508_293471.html 市場監督管理総局 (SAMR) の税関総署公告 2019 年 13 号に従い、各地元市場監督管理部門は 2019 年 4 月 1 日から強制性製品認証の免除申請業務の取り扱いを担当する。(以下 CCC 免除と呼ぶ) 一、CCC 免除の条件 1. 科学研究、試験および認証試験で必要とされる製品

	<p>この条項に記載する科学研究とは、製品に対する科学研究であり、製品の開発、製造する為に必要とする製品である。研究の目的に使用する科学研究器材ではない。</p> <p>この条項に記載する試験とは、ある製品の試験を行い試験データを取得すること。もしくは、ある製品の部分的性能試験を実施する為の製品試験。(例えば、プリンターのソフトウェアを開発し、試験する為に輸入した小数量のプリンター)</p> <p>この条項に記載する認証試験とは、CCC認証を取得する為のサンプルによる型式試験</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 直接最終ユーザーが使用している製品の修理を目的とした部品/製品 3. 工場の製造ライン/製造ラインユニットの組立てに必要な設備/部品 (事務用品は含まない) 4. 商業展示のみに用いられ、販売されない製品 5. 完成品の全数輸出を目的とした輸入部品 6. その特殊用途の為、強制認証が免除される状況。 <p>二、CCC免除の申請要求</p> <p>CCC免除条件を満たした申請者は、所在地の市場監督部門にCCC免除申請を提出すること。提出資料および免除許可後の監督管理は附属資料「CCC免除審査および許可後の維持管理要求」を参照のこと。</p> <p>申請方法は以下の通り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 科学研究、試験および認証試験で必要とされる製品およびサンプル。 当該製品の免除申請者は当該製品の研究、開発、試験する機関であること。CCC認証試験用サンプルの免除申請者はCCC認証の申請者でなければならない。当該製品およびサンプルは販売もしくは一般消費者へ提供して使用してはならない。 2. 直接最終ユーザーが使用している製品の修理を目的とした部品/製品。 当該部品/製品の免除申請者は、保守、整備会社(完成品/車両本体の統括供給先/倉庫管理会社/その他指定部品購買先を含む)もしくは、最終ユーザーであること。部品/製品の数量は妥当な範囲内に保つべきである。 3. 工場の製造ライン/製造ラインユニットの組立てに必要な設備/部品(事務用品は含まない)。 当該設備/部品の免除申請者は、これらの設備/部品を使用する工場/会社であること。 4. 商業展示のみに用いられ、販売されない製品。 当該製品の免除申請者は、商業展示の責任会社であること。申請者は、申請資料に展示会の時間および展示後に当該製品の処理方法を明記し(販売もしくは一般消費者に提供し使用してはならない)、製品の使用目的は変更のないことを保証しなければならない。 5. 完成品の全数輸出を目的とした輸入部品 当該部品の免除申請者は、これらの部品を使用する工場/会社でなければならない。申請者は完成品輸出後の2週間以内に市場監督部門へ免除許可の帳消し手続き(抹消手続き)を行うことを承諾する旨を申請資料に明記すること。 <p>三、CCC免除の業務要求</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CCC免除業務は、各省、自治区、直轄市(中央が直接管轄する市)および新疆市市建設建設隊市場監督局(市庁、委員会)にて実施する。もしくは、状況に合わせて中央政府直下の市場監督管理部門にて実施する。各省、自治区、直轄市および新疆市市建設建設隊市場監督局(市庁、委員会)に於いて統括して管理する。 2. 各地市場監督管理部門は、必要とする人員、事務用品/設備および作業条件の配備を保障すること。申請の受理日より5業務日以内に審査を完了し、CCC免除証明書を発行する。 3. 各地市場監督管理部門は、CCC免除に関わる関連規定を厳守し、効果的な監督と申請者の利便性の原則を遵守し、機関内部の監督管理およびCCC免除許可後に製品の使用状況のフォローアップ管理を強化すること。
--	--

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

4. 各地市場監督管理部門は、フォローアップ管理・審査を受ける為に、申請者にて捺印済みの申請資料を2年間保管すること（各種の証明資料を含む）を要求することができる。
5. CCC 免除証明書の受理及び審査に於いては、全過程の電子化申請および管理を実現し、申請者は現場にて申請する必要がない。
- 附属資料：「CCC 免除審査および許可後の維持管理要求」
<http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/rzjgs/201905/W020190508616605345145.docx>

「CCC 免除審査および許可後の維持管理要求」

免除条件	申請に関する要求事項対象者	CCC 免除申請に必要な資料 (それぞれの資料に社印を捺印すること)	免除許可後の監督管理要求
条件1: 科学研究、試験および認証試験で必要とされる製品	当該製品の研究、開発、試験する機関 CCC 認証の申請者	1. 申請者登記簿 2. フォローアップ管理承諾書 3. 当該申請に関わる研究、開発、試験計画書/企画書 4. 製品明細付きの輸入契約書、インボイス、船荷証券 (B/L) 5. CCC 指定認証機関発行のサンプル送付通知書（認証申請者、製品名、型番および定格、数量などの情報を含む）	1. 廃棄処理する場合、申請者は廃棄処理を証明する資料を保管する（例えば：動画、写真等） 2. 返却する場合、申請者は「輸出申告フォーム」等の証明資料を保管する
条件2: 直接最終ユーザーが使用している製品の修理を目的とした部品/製品	当該部品/製品の免除申請者は、保守、整備会社（完成品/車両本体の統括供給先/倉庫管理会社/その他指定部品購買先を含む）もしくは、最終ユーザー	1. 申請者登記簿 2. フォローアップ管理承諾書 3. 製品明細付きの輸入契約書、インボイス、船荷証券 (B/L) 4. 国内安全基準への適合性承諾書	免除許可の帳消し処理が不要
条件3: 工場の製造ライン/製造ラインユニットの組立てに必要な設備/部品（事務用品は含まない）	当該設備/部品の免除申請者は、これらの設備/部品を使用する工場/会社	1. 申請者登記簿 2. フォローアップ管理承諾書 3. 工場製造ライン/製造ラインユニットに関連する証明資料 4. 製品明細付きの輸入契約書、インボイス、船荷証券 (B/L)	免除許可の帳消し処理が不要
条件4: 商業展示のみに用いられ、販売されない製品	商業展示の責任会社	1. 申請者登記簿 2. フォローアップ管理承諾書 3. 製品明細付きの輸入契約書、インボイス、船荷証券 (B/L)	1. 廃棄処理する場合、申請者は廃棄処理を証明する資料を保管する（例えば：動画、写真等）

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

				4. 国内安全基準への適合性承諾書	2. 返却する場合、申請者は「輸出申告フォーム」等の証明資料を保管する	
		条件5: 完成品の全数輸出を目的とした輸入部品	当該部品を使用する工場/ 会社	1. 申請者登記簿 2. フォローアップ管理承諾書 3. 完成品の輸出契約書 4. 製品明細付きの輸入契約書、インボイス、船荷証券 (B/L)	返却する場合、申請者は「輸出申告フォーム」等の証明資料を保管する	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年4月までの情報

表題	(公表日)	公告概要												
<p>CQC 任意認証 電気自動車用非車載型充電器および電気自動車用交流充電ステーション 認証規則 CQC14-464232-2018, CQC14-464234-2018 および適用規格 NB/T 33008.1-2018、NB/T 33002-2018 および NB/T 33008.2-2018 の改定通知</p>	4/26	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-26/554929.shtml 電気自動車用充電システムの適用規格 NB/T 33008.1-2018、NB/T 33002-2018 および NB/T 33008.2-2018 は 2019 年 5 月 1 日から実施開始する。適用規格の更新と併せて、以下電気自動車用非車載型充電器および電気自動車用交流充電ステーション認証規則も改訂した。主な変更内容は以下の通り：</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>製品名</th> <th>製品区分コード</th> <th>認証規則</th> <th>主な変更内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気自動車用非車載型充電器</td> <td>127001</td> <td>CQC14-464232-2018 電気自動車用非車載型充電器認証規則 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=34253</td> <td>適用規格を NB/T 33008.1-2013 から NB/T 33008.1-2018 に変更した。</td> </tr> <tr> <td>電気自動車用交流充電ステーション</td> <td>127003</td> <td>CQC14-464234-2018 電気自動車用交流充電ステーション認証規則 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=34256</td> <td>1.適用規格を NB/T 33002-2010 から NB/T 33002-2018 に、NB/T 33008.2-2013 から NB/T 33008.2-2018 に変更した。 2. 附属書 1 表 A の電気自動車用交流充電ステーション製品認証工場品質管理試験の要求を修正した。</td> </tr> </tbody> </table> <p>認証規則改定後の要求：</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019年5月1日から、CQCは最新版認証規則のみ採用し認証を行い、最新版規格の認証書を発行する。 旧版規格の認証製品の申請者は、2019年5月1日から旧版規格の更新および認証書の書換え申請を可能とする。最新版規格の要求に従い、追加試験を実施する。2020年5月1日前までに適用規格の更新および認証書の書換えを完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2020年8月1日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 	製品名	製品区分コード	認証規則	主な変更内容	電気自動車用非車載型充電器	127001	CQC14-464232-2018 電気自動車用非車載型充電器認証規則 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=34253	適用規格を NB/T 33008.1-2013 から NB/T 33008.1-2018 に変更した。	電気自動車用交流充電ステーション	127003	CQC14-464234-2018 電気自動車用交流充電ステーション認証規則 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=34256	1.適用規格を NB/T 33002-2010 から NB/T 33002-2018 に、NB/T 33008.2-2013 から NB/T 33008.2-2018 に変更した。 2. 附属書 1 表 A の電気自動車用交流充電ステーション製品認証工場品質管理試験の要求を修正した。
		製品名	製品区分コード	認証規則	主な変更内容									
電気自動車用非車載型充電器	127001	CQC14-464232-2018 電気自動車用非車載型充電器認証規則 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=34253	適用規格を NB/T 33008.1-2013 から NB/T 33008.1-2018 に変更した。											
電気自動車用交流充電ステーション	127003	CQC14-464234-2018 電気自動車用交流充電ステーション認証規則 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=34256	1.適用規格を NB/T 33002-2010 から NB/T 33002-2018 に、NB/T 33008.2-2013 から NB/T 33008.2-2018 に変更した。 2. 附属書 1 表 A の電気自動車用交流充電ステーション製品認証工場品質管理試験の要求を修正した。											
<p>CCC 強制認証 自動車製品の適用規格の新規追加公告 GB19260-2016, GB22757.2-2017, GB26149-2017, GB34655-2017 GB34659-2017, GB34660-2017, GB36220-2018, GB/T34657.2-2017, GB/T34658-2017</p>	4/24	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-24/554920.shtml CNCA2019年公告第6号「自動車製品強制性認証適用規格の調整に関わるCNCA公告」に従い、GB19260-2016を含合計9種類の適用規格を強制性製品認証の適用規格として採用する。 (2019年公告第6号原文：http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2019/201903/t20190312_57107.shtml)</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019年3月12日から新規申請する自動車類製品は、公告された最新適用規格の要求に適合しなければならない。 既に旧版実施規則で認証取得した製品については、2019年3月12日から1年間は旧認証書を継続して利用することができる。企業は 												

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

前を持って認証書の書換え業務を行うことができ、また自然な方法で最新版認証書に書換えることができる。申請者は、製品の変更等に合せて、実施規則の最新版への変更手続きを行うことが可能。

3. 既に旧版実施規則で認証取得した製品については、新規採用された規格に関わる追加試験項目がなければ、追加試験を不要とし、書面審査のみで認証書の書換えが可能。追加試験項目がある場合には追加試験を行い、試験合格後に最新版認証書の書換えおよび更新を行う。猶予期限の前に既に出荷、販売、輸入された製品については、販売する際に、CCC 認証書の更新・書換えを不要とする。但し、この場合には同時に他の関連法規則の要件を満すべきである。

4. CNCA 規定の 12 ヶ月間の猶予期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。さらに 3 ヶ月を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。

新規採用規格一覧：

適用規格	適用規格実施の説明
GB 19260-2016 低床公共バスおよび低乗場公共バスの構造要求 Structure requirements of low floor public bus and low entry public bus	
GB 22757.2-2017 軽自動車のエネルギー消費量のマーキングパート 2：外部充電式ハイブリッド自動車と純粋電気自動車 Energy consumption label for light-duty vehicles—Part 2:For off-vehicle-chargeable hybrid electric vehicles and pure electric vehicles	
GB 26149-2017 乗用車用タイヤ空気圧監視システムの性能要求と試験方法 Performance requirements and test methods of tire pressure monitoring system for passenger cars	第 5.1 項 EMC： ①車両本体もしくは車部品の何れかについて、GB34660 規格に準拠した試験を実施する ②車両本体については、既に GB 34660 規格に準拠した試験が実施され、その結果が規格の要求に満たし、更に GB34660 規格の試験を実施する際に、申請する車両本体が TPMS を装備したと証明出来る場合には、重複した試験を免除できる。
GB 34655-2017 バス内消火装置の配置要求 Specifications for extinguishing equipment arrangement in bus	
GB 34659-2017 自動車とトレーラーの噴霧抑制システムの要求事項および試験方法 Requirements and test	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>methods relating to the spray-suppression systems of motor vehicles and their trailers</p> <p>GB 34660-2017 道路車両 EMC 要求および試験方法 Road vehicles—Requirements and test methods of electromagnetic compatibility</p> <p>GB 36220-2018 石油運搬用タンカーおよび燃料補給タンカーの安全要件 Safety technical requirements of oil transport tankers and refueling tankers</p> <p>GB/T 34657.2-2017 電気自動車伝導充電の相互動作性試験要求—第2部分 自動車 Interoperability test specifications of electric vehicle conductive charging—Part 2:Vehicle</p> <p>GB/T 34658-2017 電気自動車のオフボード伝導充電器と電池管理システム間の通信プロトコルの適合性試験要求 Conformance test for communication protocols between off-board conductive charger and battery management system for electric vehicle</p>	<p>① 車両本体のみについて、試験を実施する ②新規車種の申請は、2020年1月1日から実施開始する。既に認証を取得した車種は、2021年から実施開始する。適用規格に規定した猶予期間内において、申請者は、任意に本規格もしくはGB14023規格の要求に従い実施することができる。</p>	
<p>CQC 任意認証 電力電子式コンデンサ認証実施規則の 改正通知 CQC13-461246-2016</p>	<p>4/24</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-24/554918.shtml CQC 任意認証規則 CQC13-461246-2016 「電力電子式コンデンサ認証規則」を更新した。 製品区分コード：024017 最新版認証規則原文：http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35689</p> <p>認証規則の変更内容は以下の通り 1. 表1に「備考2」を追加した 2. 表2の第11番の試験項目を変更し、GB/T25121-2010に規定するサージ放電試験を追加した。検査の分類を改訂し、定期検査の項目を追加した。提出する試験サンプル数について、グループ分けのサンプル数要求を修正した。</p>		
<p>CQC 任意認証 スキャナー製品省エネ認証 適用規格および認証規則の改正通知</p>	<p>4/4</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-04/554816.shtml 政府購買対象リストの「A0201060901 スキャナー」の適用規格を更新した。規格は“「コピー機、プリンターおよびFAX エネルギー効率許容値及びエネルギー効率レベル」GB21521の印字速度15ページ/分のドットマトリクスプリンター関連要求を参照”。製品の適用規格を変更した場合には、旧版適用規格の認証製品の認証書は、認証書有効期限内において2019年6月1日まで使用することができる。(訳者注：原文では“針式”と書いてあったが便宜上“ドットマトリクス”と訳した。以下同様)</p>		

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>認証適用規格更新および旧省エネ認証書の更新内容は以下の通り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本通知の公布日より、701009 スキャナー製品の省エネ認証適用規格は、CQC3134-2011「スキャナー省エネ認証技術規範」から“「コピー機、プリンターおよび FAX エネルギー効率許容値及びエネルギー効率レベル」 GB21521 の印字速度 15 ページ/分のドットマトリクスプリンター関連要求を参照”（以下最新版規格）に変更した。スキャナー製品は最新版規格の認証書を発行する。 2. 旧版適用規格の認証製品の書換申請は、2019年6月1日前までに完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2019年9月1日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 3. 認証書の書換えは、申請者が CQC へ変更申請を提出し、最新版適用規格に適合していることを示す自己宣言を提出する。CQC が従来試験データと最新規格の許容値の比較を行い、技術的評価に合格した場合に、試験サンプルの提出が免除され、直接最新版規格の認証書を発行する。認証書の有効期限は旧認証書の有効期限と同じ。書類確認による認証書の書換えは無料とする。
<p>CQC 任意認証 コンピューターおよびデータ処理室用 ユニット型空調器 省エネ認証 適用規格 GB19576-2019 認証規則 CQC31-439125-2019 改正通知</p>	4/1	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-01/554796.shtml CQC 認証適用規格 GB19576-2019「コンピューターおよびデータ処理室用ユニット型空調器エネルギー効率許容値及びエネルギー効率レベル—Minimum allowable values of energy efficiency and energy efficiency grades for unitary air conditioners」は 2019 年 4 月 4 日に公布され、2020 年 5 月 1 日より実施開始する。適用規格の更新に併せて、CQC 任意認証規則 CQC31-439125-2019 が改正された。製品区分コード：701320</p> <p>認証規則の主な改正内容は以下の通り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本通知の公布日より、CQC は最新版適用規格 GB19576-2019 を採用し、最新版規格の認証書を発行する。 2. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。適用規格の更新には試験を伴い、試験合格後に最新版規格の認証書を発行する。 3. 政府購買の関連製品は、政府購買の最新要求に応じて、遅滞なく適用規格の更新手続きを行い、5 月 1 日前までに認証書の更新申請を完了する必要がある。
<p>CQC 任意認証 低周囲温度空気熱源ヒートポンプ（冷水）機省エネ認証 適用規格 GB37480-2019 認証規則 CQC31-439801-2019 改正通知</p>	4/1	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-01/554796.shtml CQC 認証適用規格 GB37480-2019「低周囲温度空気熱源ヒートポンプ（冷水）エネルギー効率許容値及びエネルギー効率レベル—Minimum allowable values of energy efficiency and energy efficiency grades for low ambient temperature air source heat pumps（water chiller） packages」は 2019 年 4 月 4 日に公布され、2020 年 5 月 1 日より実施開始する。適用規格の更新に併せて、CQC 任意認証規則 CQC31-439801-2019 が改正された。製品区分コード：701217</p> <p>認証規則の主な改正内容は以下の通り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本通知の公布日より、CQC は最新版適用規格 GB 37480-2019 を採用し、最新版規格の認証書を発行する。 2. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。適用規格の更新には試験を伴い、試験合格後に最新版規格の認証書を発行する。 3. 政府購買の関連製品は、政府購買の最新要求に応じて、遅滞なく適用規格の更新手続きを行い、7 月 1 日前までに認証書の更新申請を完了する必要がある。
<p>CQC 任意認証 ユニット型空調器省エネ認証 適用規格 GB19576-2019 認証規則 CQC31-439124-2019 改正通知</p>	4/1	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-04-01/554795.shtml CQC 認証適用規格 GB19576-2019「ユニット型空調器エネルギー効率許容値及びエネルギー効率レベル—Minimum allowable values of energy efficiency and energy efficiency grades for unitary air conditioners」は 2019 年 4 月 4 日に公布され、2020 年 5 月 1 日より実施開始する。適用規格の更新に併せて、CQC 任意認証規則 CQC31-439124-2019 が改正された。製品区分コード：701305</p>

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

認証規則の主な改正内容は以下の通り

1. 本通知の公布日より、CQC は最新版適用規格 **GB19576-2019** を採用して、最新版規格の認証書を発行する。
2. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。適用規格の更新には試験を伴い、試験合格後に最新版規格の認証書を発行する。
3. 政府購買の関連製品は、政府購買の最新要求に応じて、遅滞なく適用規格の更新手続きを行い、5 月 1 日前までに認証書の更新申請を完了する必要がある。

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年3月までの情報

表題	(公表日)	公告概要			
CQC 任意認証 ごみ処理設備の環境保護製品認証規則 改正通知	3/27	http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-03-27/554787.shtml CQC 認証規則 CQC51-449435-2018 「ごみ処理設備の環境保護製品認証規則」が改正された。製品区分コード：703116 一、認証規則の主な改正内容は以下の通り 1. 適用規格は CJ/T227-2006 から CJ/T227-2018 に変更した 2. 製品の安全性要求、設備の定格処理量、減量率/酸素消費速度比率を追加した 二、最新版認証規則の要求： 1. 本通知の公布日より、最新版認証規則に従い認証を行う。CQC は最新版実施規則に準じて認証を行い、最新版実施規則の認証書を発行する 2. 既に旧版実施規則で認証取得した製品については、自然な方法で、最新版実施規則の認証書に書換えることができる。申請者は、製品の変更等に合せて、実施規則の最新版への変更手続きを行うことが可能。			
CQC 任意認証 風力発電ユニット用制御システムなどの 認証規則改正通知	3/27	http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-03-27/554785.shtml 本通知の公布日より、最新版実施規則を採用して認証を行う。改定には試験を伴わず、認証書を変更する必要もない。			
		製品名称	製品区分 コード	認証規則	改正内容
		風力発電機用制御システム	030005	CQC34-461297-2015 風力発電機用制御システム 認証規則	1. 設計評価及び型式試験の要求を変更した 2. 製造能力の評価内容を変更した 3. 認証取得後の定期工場調査の頻度および内容を変更した 4. 附属書を削除した 5. 適用規格に GB/T25386.1-2010 および GB/T25386.2-2010 を追加した 6. 再審査の要求を変更した 7. 第 9.1.1 項にサンプル機の認証証書および臨時認証書の要求を追加した。
		風力発電機用非動機 発電機	030006	CQC34-461123-2015 風力発電機用非動機 発電機認証規則	1. 設計評価及び型式試験の要求を変更した 2. 初回工場調査の要求を変更した 3. 認証取得後の定期工場調査の頻度を変更した 4. 第 5.3.1.1 項の日常的試験および定期確認試験の要求を削除した 5. 適用規格に GB/T 10760.1-2017, GB/T 10760.2-2017, NB/T 31060-2014, NB/T 31094-2016,

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

				<p>NB/T 31134-2018 および GB/T 35792-2018 を追加した 適用規格で GB/T 19071.1-2003 から GB/T 19071.1-2018、 GB/T 19071.2-2003 から GB/T 19071.2-2018 に変更した 適用規格 GB/Z 25458-2010 を削除した 6. 再審査の要求を変更した</p>	
		風力発電機用フルパワーコンバーター	030007	<p>CQC34--461298-2015 風力発電機用フルパワーコンバーター認証規則</p>	<p>1. 適用規格に GB/T 35792-2018、GB/T31140-2014、NB/T 31060-2014、NB/T 31094-2016 および NB/T 31136-2018 を追加した 適用規格で GB/Z 25458-2010 を削除した 2. 設計評価及び型式試験の要求を変更した 3. 製造能力評価要求を変更した 4. 認証取得後の定期工場調査の時間枠および一部の関連内容を変更した 5. 日常的試験および定期確認試験の要求を削除した 6. 再審査の要求を変更した 7. 第 9.1.1 項にサンプル機の認証証書および臨時認証書の要求を追加した</p>
			030008	<p>CQC34--461299-2015 風力発電機用二重給電コンバーター認証規則</p>	<p>1. 設計評価及び型式試験の要求を変更した 2. 製造能力評価要求を変更した 3. 認証取得後の定期工場調査の時間枠および一部の関連内容を変更した 4. 第 5.3.1.1 項の日常的試験および定期確認試験の要求を削除した 5. 再審査の要求を変更した 6. 適用規格に GB/T 35792-2018、GB/T31140-2014、NB/T 31060-2014、NB/T 31094-2016 および NB/T 31136-2018 を追加した 適用規格で GB/Z 25458-2010 を削除した</p>
		風力発電機用同期発電機	030009	<p>CQC34-461124-2015 風力発電機用同期発電機認証規則</p>	<p>1. 適用規格に GB/T 35792-2018, GB 755-2008, GB/T 10760.1-2017, GB/T 10760.2-2017, GB/T31140-2014, NB/T 31060-2014, NB/T 31094-2016 および NB/T</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

					<p>31134-2018 を追加した 適用規格で GB/T25389.1-2010 から GB/T25389.1-2018, GB/T25389.2-2010 から GB/T25389.2-2018 に変更した 適用規格の GB/Z 25458-2010 を削除した</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 設計評価及び型式試験の要求を変更した 3. 製造能力評価要求を変更した 4. 認証取得後の定期工場調査の時間枠および一部の関連内容を変更した 5. 第 5.3.1.1 項日の常的試験および定期確認試験の要求を削除した 6. 再審査の要求を変更した
中国強制認証 市場監督管理総局および中国税関総署 強制性製品認証免除申請に関する 公告(2019)7号	3/20	<p>http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2019/201903/t20190320_57109.shtml 市場監督管理総局および中国税関総署の業務分担に関わる関連規定に従い、強制性製品認証の免除申請業務について以下の通り公告する。</p> <p>一、市場監督管理総局は強制性製品認証制度の実施および監督管理業務に責任を負う。税関総署は強制性認証製品の輸入検査業務に責任を負う。市場監督管理総局および中国税関総署は強制性製品認証書もしくは証明資料等の情報ネットワーク検証、通報、およびコラボレーション体制を確立する。</p> <p>二、地元税関は 2019 年 3 月 31 日までは、組織改革前の業務分担に従い、製品強制認証の免除証明書の審査および発行に関わる業務を行う。</p> <p>三、2019 年 4 月 1 日から強制性製品認証の免除に関わる業務は市場監督管理部門が行う。</p> <p>四、申告企業は引き続き「CCC 免除申請および特殊用途の輸入製品試験処理管理システム」(http://cccmb.cnca.cn) を使用し、関連資料を提出する。関連する申告および管理要求の変更はない。</p> <p>五、強制性製品認証対象範囲の製品であり、強制性製品認証の免除条件を満たす輸入製品については、申告企業は通関手続きを実施する前までに、強制性製品認証書の免除手続きを行うこと。</p> <p>六、税関は検証時に実際輸入する貨物と強制性認証書或いは証明資料と一致しない、或いはその他の法律違反や、規則違反が判明した場合には、「中華人民共和国税関法」および「中華人民共和国輸出入商品検査法」などの関連法律に従い処理する。</p>			
CNCA 公告(2019)6号 車製品強制認証適用規格変更に関わる 公告	3/12	<p>http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2019/201903/t20190312_57107.shtml 車製品に関する品質強化のため、CNCA は GB19260-2016 等 9 種類の適用規格を強制認証適用規格に追加した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本公告の公布日より、強制性認証実施規則「CNCA-C11-01 強制性製品認証実施規則 自動車」および「CNCA 公告 2014 年第 45 号 強制性製品認証品目リスト及び定義表」に、本公告の付属書に記載の適用規格を追加する。指定認証機関は関連規格に従い認証書を発行する。 2. 既に認証した製品の旧認証書は、本公告発行日より継続して 1 年間につき使用することができる。企業の希望があれば、前もって認証書の書換えが行える。認証書の書換えは、自然な方法で書換えることが可能。申請者は認証書の更新、適用規格更新、製品変更等に合せ、変更手続きを行うことが可能。認証書の書換え業務は「強制性製品認証の適用規格改正に関連する要求の公告」(CNCA 公告 2012 年第 4 号)に従い実施する。規定する期限内に製品の要求に適合することができない場合には、認証機関が「強制性製品認証管理規定」(質検総局令第 117 号)に従い処理する。 			

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

3. 既に認証取得済みの自動車製品で、追加試験項目がない場合には追加試験は不要であり、直接最新版認証書を発行する。追加試験項目があれば、追加試験を実施し、試験合格後に最新版認証書を発行する。猶予期限までに出荷、販売、輸入された製品は、販売時に認証書を書換えする必要はない。但し、その他の関連法規則の要求に適合する必要がある。
4. 各指定認証機関及び試験機関は「強制性製品認証の適用規格改正に関連する要求の公告」(CNCA公告2012年第4号)の要求に従い、2019年6月30日の前までに、本公告に従い実施細則を改正する。試験能力の状況及び試験室の資格認定状況をCNCAに届ける。強制認証の追加規格は以下の通り：

NO	適用規格	実施説明
1.	GB19260-2016 低床公共バスおよび低乗口公共バスの構造要件 Structure requirements of low floor public bus and low entry public bus	
2.	GB22757.2-2017 小型車用エネラグ-消費ラベル 第2部：外部充電式ハイブリッド自動車およびEV自動車 Energy consumption label for light-duty vehicles – Part 2:For off-vehicle-chargeable hybrid electric vehicles and pure electric vehicles	
3.	GB 26149-2017 乗用車タイヤ用空気圧測定システムの性能要求および試験方法 Performance requirements and test methods of tire pressure monitoring system for passenger cars	第5.1項 自動車本体は適用規格の要求に適合した場合、その部品に対する個別要求がない
4.	GB34655-2017 バスの消火装置の配置要求 Specifications for extinguishing equipment arrangement in bus	
5.	GB34659-2017 自動車およびトレーラー車両の飛散防止システム Requirements and test methods relating to the spray-suppression systems of motor vehicles and their trailers	
6.	GB34660-2017 道路車両 電磁両立性および試験方法 Road vehicles—Requirements and test methods of electromagnetic compatibility	車両本体のみに試験を実施する 適用規格の猶予期限内に、申請者は希望があれば、本適用規格もしくはGB14023に従い実施する
7.	GB36220-2018 ガソリン用タンクローリーおよび給油車両の安全技術要件 Safety technical requirements of oil transport tankers and refueling tankers	
8.	GB/T34657.2-2017 電動自動車伝導充電相互運用性試験規範 第2部分：車両 Interoperability test specifications of electric vehicle conductive charging—Part 2:Vehicle	
9.	GB/T34658-2017 電動自動車非車載型伝導式充電機と電池管理システム間の通信指令の一致性試験	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		Conformance test for communication protocols between off-board conductive charger and battery management system for electric vehicle		
<p>CQC 任意認証 通信配電システム電気エネルギー補償 設備適用規格 YD/T2323-2016 更新通知</p>	<p>3/07</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-03-07/554670.shtml 通信配電システム電気エネルギー補償設備適用規格 YD/T2323-2016 は 2016 年 4 月 5 日公布され、2016 年 7 月 1 日(訳注：原文ママ)より実施開始する（製品区分コード：020017）が改正された。 一、適用規格最新版の要求は以下の通り。 1. 本通知の公布日より、最新版適用規格に従い認証を行う。CQC は最新版適用規格を採用して認証を行い、最新版適用規格の認証書を発行する。 2. 既に旧版適用規格で認証取得した製品については、試験機関にて試験レポートの審査を受けて、最新版適用規格の認証書に書換えることができる。 3. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、最新版適用規格への更新申請及び認証書の書換えを、2020 年 3 月 31 日前までに完了すること。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2020 年 6 月 30 日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 二、認証規則の改正内容 1. 適用規格は YD/T2323-2011「通信用低電圧並列型有源電力フィルタ」から YD/T2323-2016「通信配電システム電気エネルギー補償設備」に変更した。 2. 申請の単位区分を変更した。</p> <p>旧版と最新版適用規格の相違点原文：http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35449</p>		

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年2月までの情報

表題	(公表日)	公告概要
CQC 任意認証 CQC 認証規則 CQC13-462136-2018 更新通知	2/22	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-02-22/554648.shtml CQC 認証規則 CQC13-462136-2018 「電気制御設備認証規則」(製品区分コード: 020011) が改正された。</p> <p>一、認証規則の主な改正内容は以下の通り。 適用規格 GB/T7251.8 及び関連する試験要求を追加した。</p> <p>二、最新版認証規則の要求:</p> <p>1. 本通知の公布日より、最新版認証規則に従い認証を行う。CQC は最新版実施規則に準じて認証を行い、最新版実施規則の認証書を発行する。既に旧版実施規則で認証取得した製品については、自然な方法で、最新版実施規則の認証書に書換えることができる。申請者は、製品の変更等に合せて、実施規則の最新版への変更手続きを行うことが可能。</p> <p>CQC 最新版認証規則: http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35419</p>
CCC 強制認証 適用規格 GB/T13539.3 更新公告	2/19	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-02-19/554638.shtml 低電圧部品の強制認証適用規格 GB/T13539.3-2008 年版は GB/T13539.3-2017 年版に更新された。最新版規格 GB/T13539.3-2017 「低電圧ヒューズ-第3部: 未熟練者による使用のためのヒューズの補足要求事項(主として家庭用及び類似用途のヒューズ)-ヒューズ A-F の標準化システムの例」は 2017 年 11 月 1 日公布され、2018 年 5 月 1 日より実施開始する。</p> <p>※訳注: GB/T13539.3-2017 IDT(完全整合): IEC 60269-3:2013 適用規格更新の要求は以下の通り:</p> <p>1. 本公告公布日から最新版適用規格に従い申請を行い、認証機関は最新版適用規格の認証書を発行する。</p> <p>2. 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日の 2018 年 5 月 1 日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。適用規格の更新には試験を伴い、試験合格後に最新版規格の認証書を発行する。最新版適用規格への更新申請及び認証書の書換えは、2019 年 5 月 1 日前までに完了すること。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2019 年 8 月 1 日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。</p> <p>2020 年 6 月 1 日前までに出荷し市場に流通した製品で、今後製造予定のない認証製品については、認証書の書換えを不要とする。</p> <p>適用規格の相違点に関する技術決議原文: http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35411</p> <p>一、新旧規格の主な相違点の説明 (旧版規格: GB/T13539.3-2008、新版規格: GB/T13539.3-2017 注: IDT: IEC60269-1:2009)</p> <p>1. ヒューズシステム A 型のうち、ヒューズリンクの定格電流が 32A クラスのものについて、消費電力、時間-電流特性などの要求を追加した。</p> <p>2. ヒューズシステム A 型のうち、母線に設置するヒューズホルダの要求を追加した。</p> <p>3. ヒューズシステム A 型のうち、ヒューズキャリアの機械強度の試験要求を変更し、図 126 「DII, DIII, D01, D02, 及び D03 のヒューズキャリア試験の試験用ダミーヒューズリンクの要求を追加した。</p> <p>4. ヒューズシステム C 型の I 類ヒューズリンクの定格電圧を交流 240V から交流 230V に変更し、II 類ヒューズリンクの定格電圧を交流</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>415V から 400V に変更した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ヒューズシステム C 型の I 類ヒューズリンクの定格分断能力を 20kA から最小 16kA に変更した。 ヒューズシステム C 型の I 類ヒューズリンクのカラーコード要求を追加した。 ヒューズシステム C 型のうち II 類ヒューズリンクの定格電流 80A クラスのものを追加した。 ヒューズシステム D 型及び E 型を削除した。 ヒューズシステム F 型のうち「0.01s の際の、「gG」ヒューズリンクのアーク前の I_t 値」を変更した。 <p>二、適用規格更新する為の追加試験説明</p> <table border="1" data-bbox="719 448 1904 609"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>抜取試験項目</th> <th>規格項目</th> <th>サンプル数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ヒューズキャリア機械強度</td> <td>8.11.1.2</td> <td>1 台</td> <td>ヒューズシステム A-D 型ヒューズシステム</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.01S の時ヒューズリンクの一致性検証</td> <td>8.7.3</td> <td>6 台</td> <td>ヒューズシステム F : プラグに使用する円筒型ヒューズリンク (BS プラグシステム) に適用</td> </tr> </tbody> </table>	No	抜取試験項目	規格項目	サンプル数	備考	1	ヒューズキャリア機械強度	8.11.1.2	1 台	ヒューズシステム A-D 型ヒューズシステム	2	0.01S の時ヒューズリンクの一致性検証	8.7.3	6 台	ヒューズシステム F : プラグに使用する円筒型ヒューズリンク (BS プラグシステム) に適用
No	抜取試験項目	規格項目	サンプル数	備考													
1	ヒューズキャリア機械強度	8.11.1.2	1 台	ヒューズシステム A-D 型ヒューズシステム													
2	0.01S の時ヒューズリンクの一致性検証	8.7.3	6 台	ヒューズシステム F : プラグに使用する円筒型ヒューズリンク (BS プラグシステム) に適用													
<p>CCC 強制認証 適用規格 GB/T22794-2017 更新公告</p>	<p>2/19</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-02-19/554637.shtml</p> <p>低電圧部品の強制認証適用規格 GB/T22794-2008 年版は GB/T22794-2017 年版に更新された。最新版規格 GB/T22794-2017 「家庭用及び類似用途の積算過電流保護の付いた又は付いていないタイプ F 及びタイプ B の漏電遮断器」は 2017 年 12 月 29 日公布され、2018 年 7 月 1 日より実施開始する。</p> <p>※訳注：GB/T22794-2017 IDT(完全整合): IEC62423:2009</p> <p>適用規格更新の要求は以下の通り：</p> <ol style="list-style-type: none"> 本公告公布日から最新版適用規格に従い申請を行い、認証機関は最新版適用規格の認証書を発行する。 旧版適用規格の認証製品の申請者は、公告日より適用規格の実施開始日の 2018 年 7 月 1 日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ最新版の適用規格の更新申請を行わなければならない。適用規格の更新には試験を伴い、試験合格後に最新版規格の認証書を発行する。最新版適用規格への更新申請及び認証書の書換えは、2019 年 7 月 1 日前までに完了すること。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2019 年 10 月 1 日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 <p>2020 年 6 月 1 日前までに出荷し市場に流通した製品で、今後製造予定のない認証製品については、認証書の書換えを不要とする。</p> <p>適用規格の相違点に関する技術決議原文：http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35410</p> <p>適用規格の相違点は以下の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> 適用範囲に F 型の RCD を追加した。 第 9.1.2 項に、複合した残留電流が穏やかに上昇した時の正確な動作試験の検証要求を追加した。試験サンプル数：3 個 第 9.1.3 項に、急激で複合した残留電流を加える際の正確な動作試験の検証要求を追加した。試験サンプル数：3 個 <p>第 9.2.3 項に、クラス III およびクラス IV の B 型 RCD について、2 つの電極から給電する際の正確な動作試験の要求を追加した。試験サンプル数：3 個 (クラス III およびクラス IV の B 型 RCD のみに適用する)</p>															

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

<p>CCC 強制認証 電気ヒーター類製品認証リスクの事前 警報に関する公告</p>	<p>2/13</p>	<p>http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2019/201902/t20190213_57033.shtml 中国 CNCA は 2018 年 11 月から 12 月の間に、ネットショッピング・通信販売で扱う CCC 強制認証対象品目の「電気ヒーター類」(温風機、ヒーター、ルームヒーター、電気ファンヒーター等を含む) について、認証取得製品の定期抜き取り検査を実施した。合計 58 メーカーの 100 種類の製品を抜き取り、29 種類には不適合があり、そのうちの 15 種類では安全性に係わる不適合が見つかった。全体の合格率は 71% で、製品の安全性に係わる潜在的な危険が大きい為、電気ヒーター類製品に対しては、強制認証リスクの事前警告を実施する。各認証機関は品質に係わる潜在的なリスクの分析、確認および確定を行い、リスク要因に関する改善を行う。既に認証取得済みの企業に対しては、認証機関から欠陥製品のリコールなどの対応を徹底的に行うよう要求すること。</p> <p>主な不合格項目： 異常動作、構造、空間距離、絶縁距離、固体絶縁、表示および取扱い説明、安定性および機械的危険、アース接続、入力電力および電流、電源接続および外部コード、漏洩電流および耐電圧試験</p> <p>製品の欠陥による認証書を取消した企業一覧および不合格項目は当該公告に掲載されていますので、ご参照ください。 また、認証書の強制取消リストは以下 CNCA2019 年公告第 1 号をご参照ください。 http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2019/201901/t20190125_57028.shtml</p>
--	-------------	--

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

2019年1月までの情報

表題	(公表日)	公告概要
<p>SAMR 政府公告 中国政府市場買上げ試験 炊飯器等 34 種類の抜取試験結果及び分析</p>	<p>1/31</p>	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288772.html 2018年中国市場監督総局 (SAMR) は炊飯器等 34 種類の製品について、国家レベルの市場買上げ試験を実施した。 対象製品は：<u>炊飯器</u>、<u>ファブリックスチームエンジン</u>、<u>アクティブスピーカー</u>、<u>カラーテレビ</u>、<u>ヒートポンプ給湯器</u>、<u>インターネット用安全ゲート</u>、<u>メガネフレーム</u>、<u>シングルアーム操作歩行者</u>、<u>含浸紙ラミネートフローリング</u>、<u>盗難防止用防犯ドア</u>、<u>建築用電気絶縁パイプ</u>、<u>配水管</u>、<u>セラミック座便器</u>、<u>窒素肥料</u>、<u>複合肥料</u>、<u>汎用小型ガソリンエンジン</u>、<u>ポンプ</u>、<u>安全ベルト</u>、<u>消防用非常灯</u>、<u>防爆ランプ</u>、<u>電子式価格表示機能付きはかり</u>、<u>安全ネット</u>、<u>自動車用シートベルト</u>、<u>自動車エンジン冷却液</u>、<u>家庭用およびこれに類する固定電気設備用スイッチ (壁用スイッチ)</u>、<u>電力回路及び配電装置用金具</u>、<u>複合ジャケットギャップ無しタイプの金属酸化物避雷器</u>、<u>家庭用およびこれに類するプラグおよびソケット</u>、<u>ゴムシーリング製品</u>、<u>ゴムホースおよびホースアセンブリ</u>、<u>三相非同期モーター</u>、<u>蓄電池</u>、<u>送電線タワー</u>、<u>配電盤</u>などの 34 種類の製品。 試験項目および不適合項目例 (<u>アンダーライン</u>の部分は不合格項目です)： <ul style="list-style-type: none"> ● 炊飯器：不合格率 15.3%、抜取試験項目：<u>機械強度</u>、<u>構造</u>、<u>内部配線</u>、<u>電源の接続</u>、<u>外部コード</u>、<u>外部導線用接続端子</u>、<u>アース接続</u>、<u>ネジ及び接続</u>、<u>エネルギー効率ラベル (MEPS ラベル無し)</u>、<u>妨害波電圧</u>、<u>妨害波電力</u> ● アクティブスピーカー：不合格率 20.3% 抜取試験項目：<u>感電保護構造</u>、<u>絶縁の要求</u>、<u>沿面距離および空間距離</u>、<u>端子</u>、<u>外部コード</u>、<u>入力電源の妨害波電圧</u>、<u>妨害波電力</u> ● カラーテレビ：不合格率 22.4% 抜取試験項目：<u>輝度</u>、<u>コントラスト</u>、<u>ゴースト</u>、<u>シャープネス</u>、<u>輝度の均一性</u>、<u>色域の範囲</u>、<u>感電保護構造</u>、<u>沿面距離および空間距離</u>、<u>端子</u>、<u>エネルギー効率指数</u>、<u>電源の妨害波電圧</u>、<u>放射妨害波電界強度</u> ● ヒートポンプ給湯器：不合格率 19.4% 抜取試験項目：<u>耐湿性</u>、<u>漏洩電流および耐電圧</u>、<u>安定性および機械的危険</u>、<u>内部配線</u>、<u>電源接続および外部コード</u>、<u>外部導線用接続端子</u>、<u>アース接続</u>、<u>ネジ及び接続</u>、<u>ヒートポンプ熱発生率</u>、<u>エネルギー効率レベル</u> ● 家庭用およびこれに類する固定電気設備用スイッチ：不合格率 6.4% 抜取試験項目：<u>感電保護構造</u>、<u>構造要求</u>、<u>絶縁抵抗および耐電圧</u>、<u>蛍光灯負荷試験</u>、<u>機械強度</u>、<u>沿面距離</u>、<u>空間距離</u>、<u>シーラント通しての距離</u>、<u>絶縁材料の耐異常熱</u>、<u>難燃性</u>、<u>耐トラッキング性</u> ● 家庭用およびこれに類するプラグおよびソケット：不合格率 13% 抜取試験項目：<u>CCC マーク有無の確認</u>、<u>寸法の確認</u>、<u>感電保護</u>、<u>アース接続</u>、<u>固定式コンセントの構造</u>、<u>プラグと可搬型コンセントの構造</u>/延長線コンセントの構造、<u>絶縁抵抗および耐電圧</u>、<u>温度上昇</u>、<u>折曲げ試験</u>、<u>耐熱</u>、<u>絶縁材料の耐異常熱</u>、<u>難燃性</u>、<u>耐トラッキング性</u> ● 三相非同期モーター：不合格率 20.6% 抜取試験項目：<u>回転方向</u>、<u>ジャンクションボックス</u>、<u>接続装置</u>、<u>アース接続</u>、<u>リード線保護</u>、<u>接続端子</u>、<u>定格試験</u>、<u>熱試験</u>、<u>タッチカレント</u>、<u>絶縁抵抗</u>、<u>誘電強度試験</u>、<u>機械強度</u>、<u>震度</u>、<u>雑音およびエネルギー効率</u> ● 蓄電池：不合格率 10.7% 抜取試験項目：<u>電池容量</u>、<u>-18°Cの低温動作能力</u>、<u>充電能力</u>、<u>耐振動性能</u>、<u>2hr 容量</u>、<u>-15°Cの低温容量</u>、<u>大電流放電</u>、<u>エネルギー密度</u>、<u>低温容量</u>、<u>カドミウム含有量</u>、<u>定格容量</u>、<u>異なる温度値の容量</u>、<u>ピーク電力</u>、<u>耐高電流能力</u>、<u>材料の難燃性能</u>、<u>高速充電能力</u>、<u>20 時間率容量</u>、<u>27 時間率放電</u>、<u>電解液保持能力</u> ● 配電盤：不合格率 17% 抜取試験項目：<u>保護クラス</u>、<u>沿面距離</u>、<u>空間距離</u>、<u>アセンブリ設備の露出した導電性部品と保護回路間の接続有効性</u>、<u>温度上昇限度</u>、<u>誘電性能</u> 市買試験結果報告書：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217481250740749.rar 2 回連続不合格企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217481250776772.xlsx</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>抜取り拒否企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217481250770877.xlsx</p>
<p>SAMR 政府公告 中国政府市場買上げ試験 電気カーペット等の抜取試験結果及び分析</p>	1/18	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288871.html 2018年中国市場監督総局（SAMR）は電気カーペット等の製品について、国家レベルの市場買上げ試験を実施した。抜取り製品には、電動式児童用乗物、携帯電話、電気カーペット、LED照明機器なども含まれます。試験項目および不適合項目例：（アンダーラインの部分は不合格項目です）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話：不合格率 16.7%、抜取り試験項目：<u>電気絶縁</u>、<u>空間距離</u>、<u>沿面距離</u>、<u>導体端子接続</u>、<u>プラグイン式設備</u>、<u>発熱の要求</u>、<u>電気強度</u>、<u>RSE 試験</u>、電源端子および通信インターフェイスの伝導妨害、<u>放射妨害波電界強度</u>など合計 13 項目の試験を実施した。 ● 電気カーペット：不合格率 18.2%、抜取り試験項目：人が触れる恐れのある導電部品の保護、入力電力および電流、<u>異常動作</u>、<u>機械強度</u>、<u>構造</u>、<u>電源の接続および外部コード</u>等合計 9 項目の試験を実施した。 ● LED 照明機器：不合格率 3.6%、一部の不合格原因は CCC マークがない。抜取り試験項目：感電保護、<u>電源端子妨害波電圧</u>、<u>輻射電磁波妨害</u>、<u>高調波電流</u>など合計 8 項目の試験を実施した。 <p>市買試験結果報告書：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217488280289844.rar 2 回連続不合格企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217488280309104.xlsx</p>
<p>SAMR 政府公告 中国政府市場買上げ試験 漏電遮断器等の抜取試験結果及び分析</p>	1/18	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288871.html 2018年中国市場監督総局（SAMR）は漏電遮断器等の製品について、国家レベルの市場買上げ試験を実施した。抜取り製品には、洋服、車部品、および系統連係インバーター製品、家電機器及び電気部品なども含まれます。不適合項目例：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 瞬間湯沸かし器：外部導線用接続端子、入力電力および電流、異常時の動作 ● マッサージ機類：妨害電力、妨害電圧、人が触れる恐れのある導電部品の保護、空間距離、沿面距離、固体絶縁、構造、発熱、入力電力および電流 ● コードセット：部品およびコードセット全体の要求、絶縁機械性能 ● 漏電遮断器、断路器類：動作時の短絡能力、残留電流時の動作特性、定額残留電流の導通および遮断能力、動作特性、過電流動作特性 <p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288870.html 不適合項目例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 扇風機類製品：雑音試験、エネルギー効率レベル、電源接続および外部コード、構造、機械強度、安定性および機械的危険性、風量
<p>SAMR 政府公告 中国政府市場買上げ試験 子供用家具等 15 種類製品の抜取試験結果及び分析</p>	1/11	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288874.html 2018年中国市場監督総局（SAMR）は子供用家具類製品に対し、国家レベルの市場買上げ試験を実施した。抜取り製品のうち、電気関係製品の不合格率は固定式汎用照明：4.2%、ステッピングモーター：25%。試験項目および不適合項目例：（アンダーラインの部分は不合格項目です）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 固定式汎用照明：<u>構造</u>（目の網膜に対するブルーライトの危害）、感電保護、<u>耐熱</u>、<u>耐火</u>、<u>耐トラッキング</u>、<u>許容値</u>など合計 7 項目の試験を実施した。 ● ステッピングモーター：<u>温度上昇試験</u>、<u>無負荷起動周波数</u>、<u>負荷時の起動周波数</u>、<u>摩擦トルク</u>、<u>振動</u>など合計 20 項目の試験を実施した。 <p>市買試験結果報告書：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217492193059694.rar 抜取り不合格企業リスト：http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288872.html</p>

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>2 回連続不合格企業リスト : http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217492193067748.xlsx</p>
<p>SAMR 政府公告 中国政府市場買上げ試験 非難燃性 (耐火) ケーブル類製品の抜 取試験結果及び分析</p>	<p>1/9</p>	<p>http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/t20190217_288875.html 2018 年中国市場監督総局 (SAMR) はケーブル製品に対し、国家レベルの市場買上げ試験を実施した。 主な抜取り対象品目は : XLPE 絶縁形ブル、PVC 絶縁ケーブル、汎用ゴムフレキシブルケーブル 試験項目および不適合項目例 : これらの製品に対し、構造および寸法、電気性能、機械物理性能、完成品の性能など 26 項目の試験を実施した。 主な不適合項目は : 最も薄い絶縁部の厚さ、導体抵抗、絶縁老化前の引張強さ、絶縁老化前の破断伸び率、絶縁老化後の引張強さ、絶縁老 化前後の引張強度変化率、絶縁老化後の破断伸び、絶縁老化前後の破断伸びの変化率、絶縁の熱伸び、絶縁収縮試験、無重力でのケーブル 荷重試験、シース老化前の引張強度、シース老化後引張強度、シース重量減少試験および折曲げ試験 市買試験結果報告書 : http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217492816441886.xlsx 2 回連続不合格企業リスト : http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/bgt/201902/W020190217492816455309.xlsx</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

【2019年1月までの情報】

表題	(公表日)	公告概要
CCC 強制認証 技術専門家委員会決議 適用規格更新 GB/T22794-2017 年版 (TC06-2018-04)	1/2	http://www.cnca.gov.cn/bsdt/ywzl/qzxcprz/jszjz/tc06/201901/P020190102349088828752.pdf 低電圧部品の強制認証適用規格 GB/T22794-2008 年版は GB/T22794-2017 年版に更新された。 ※訳注：GB/T22794-2017 の実施開始日：2018年7月1日，IDT: IEC62423:2009 適用規格の相違点は以下の通り。 4. 適用範囲に F 型の RCD を追加した。 5. 第 9.1.2 項に、複合した残留電流が穏やかに上昇した時の正確な動作試験の検証要求を追加した。試験サンプル数：3 個 6. 第 9.1.3 項に、急激で複合した残留電流を加える際の正確な動作試験の検証要求を追加した。試験サンプル数：3 個 7. 第 9.2.3 項に、クラス III およびクラス IV の B 型 RCD について、2つの電極から給電する際の正確な動作試験の要求を追加した。試験サンプル数：3 個（クラス III およびクラス IV の B 型 RCD のみに適用する）
CCC 強制認証 2018年市場買い取り試験の結果に関する公告	1/24	http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2019/201901/t20190125_57028.shtml 2018年に、CNCA は中国地方認証監督管理部門を通して、強制性製品認証の目録内製品の市場買取試験を実施した。市場買取試験は、製造および流通分野（通信販売製品を含む）において、合計 1700 社の製造企業における 2682 ロットの製品から抜き取りを実施した。 主な対象品目：電線およびケーブル、家庭およびこれに類する機器、照明機器、遮断器、玩具類、自動車部品等の消費品 市買試験の結果、不適合内容および認証書を取消したメーカーリストは上記 URL を参照してください。
CCC 強制認証 電動工具および一部の家庭用及びこれに類する機器の適用規格 GB4343.1-2018 年版更新公告	1/18	http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-01-18/554567.shtml 電動工具および一部の家庭用及びこれに類する機器の適用規格 GB4343.1-2018 「家庭用電気機器、電動工具および類似機器の電磁両立性—第 1 部 エミッション」は 2018年5月14日公表され、2020年6月1日より実施開始する。 ※訳注：GB4343.1-2018 完全整合 IDT: CISPR 14-1:2011 一、家庭用およびこれに類する機器の適用規格更新は、家庭用電気冷蔵庫及び食品冷凍庫、電動ファン、エアコン、家庭用電気洗濯機、電気掃除機、スキンケア及びヘアケア用の機器、電気アイロン、電気炊飯器を含む 二、本通知の公布日から 2020年6月1日まで、申請者は旧版規格および最新版規格のいずれかを指定し、申請することができる。 三、2020年6月1日から、CQC は最新版規格のみ採用し、最新版規格の認証書を発行する。 四、認証取得後の定期工場調査は、認証書に記載する適用規格の版数に従い行うこと。 五、旧版規格の認証製品の申請者は、本公告の公布日より、遅くとも最新版規格の実施日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ認証書の書き換え申請を行わなければならない。認証書の書き換えには試

2019 年中国認証最新情報 (2019 年 12 月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>験を伴い、試験合格後に最新版認証書を発行する。 六、旧版規格の更新および認証書の書き換え申請は、2021 年 6 月 1 日前までに完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2021 年 9 月 1 日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。 適用規格の相違点原文は以下のリンクを参照のこと。 「GB4343.1-2018 規格更新実施方法の決議-TC10」 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35319 「GB4343.1-2018 規格更新実施要求の決議-TC23」 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35320 適用規格の相違点は 2018 年中国認証最新情報の 8 月 13 日中国技術専門家グループ決議を参照してください。</p>
<p>CQC 任意認証 風力発電機用ギアボックス 認証規則 CQC34-461314-2015 改正通知</p>	<p>1/18</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-01-18/554566.shtml CQC 認証規則 CQC34-461314-2015 「風力発電機用ギアボックス認証規則」(製品区分コード: 030010) が改正された。 一、認証規則の主な改正内容は以下の通り。 1. 適用規格 GB/Z25458-2010、GB/T19073-2008 を削除し、適用規格 GB/T 35792-2018、GB/T 33623-2017、GB/T 19073-2018、IECRE OD-501 および IECRE OD-501-2 を追加した。 2. 製造能力の評価に関する内容を改正した。 3. 認証取得後の定期工場調査の内容を改正した。 二、最新版認証規則の要求： 1. 本通知の公布日より、最新版認証規則に従い認証を行う。CQC は最新版実施規則に準じて認証を行い、最新版実施規則の認証書を発行する。実施規則の変更は相違点試験を伴わないため、認証取得者は認証書の書き換えを不要とする。 CQC 最新版認証規則： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35318</p>
<p>CQC 任意認証 太陽光発電の系統連係インバーター製品 最新版認証規則 CQC33-461239-2018 および適用規格 NB/T 32004-2018、CQC3302-2010 の実施通知</p>	<p>1/17</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-01-17/554562.shtml CQC は、太陽光発電の系統連係インバーター製品に関する最新版認証規則 CQC33-461239-2018 を公表した。 (製品区分コード: 024005) 一、認証規則の主な改正内容は以下の通り。 1. 認証規則の名称を「太陽光発電システム用系統連係インバーター認証規則」から「太陽光発電の系統連係インバーター認証規則」に変更した。 2. 適用規格を、NB/T32004-2013 から NB/T32004-2018 「太陽光発電の系統連係インバーター技術規範」に変更した。適用規格 CQC3302-2010 を追加し、適用規格: CNCA/CTS 0004-2009A および CNCA/CTS 0006-2010 (idt IEC 62109-1:2010)を削除した。</p>

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>3. 旧認証規則の附属書2「異なる重量クラスの測定項目および試験方法の相違点表」を削除した。</p> <p>4. 「太陽光発電の系統連係インバーター安全性能認証工場品室管理試験要求」の日常的試験および定期確認抜取試験項目を改正した。</p> <p>二、最新版認証規則の要求：</p> <p>1. 本通知の公布日より、最新版認証規則に従い認証を行う。CQCは最新版実施規則に準じて認証を行い、最新版実施規則の認証書を発行する。</p> <p>2. 旧版認証書の申請者は、最新版認証規則の実施日より9ヶ月以内に、CQCへ認証書の書き換え申請を行わなければならない。認証書の書き換えには試験を伴い、試験合格後に最新版認証書を発行する。</p> <p>3. 旧版規格の更新および認証書の書き換え申請は2019年9月30日以前までに完了しなければならない。期限を過ぎても認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を一時休止とする。2019年12月31日までに認証書の書換えが完了出来ない場合には、認証書を取消とする。</p> <p>CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35300</p> <p>適用規格の相違点試験要求原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35310</p>									
<p style="text-align: center;">CQC 任意認証 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯省エネ認証規則改正通知</p>	<p>1/17</p>	<p>http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-01-17/554561.shtml 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯省エネ認証規則等の認証規則を改正した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">製品区分コードおよび名称</th> <th style="width: 25%;">認証規則番号および名称</th> <th style="width: 50%;">変更内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>701401 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯</td> <td>CQC31-465131-2013 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35302</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> 1. 適用範囲において、ランプシェード付きのセルフバラストー蛍光灯は本規則に含まない。 2. 第4.1.1項、製品の適用規格 GB17753-2007 か GB/T17743-2017 に変更した。 3. 申請単位の区分原則を変更した。 4. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を正した。 5. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。 6. 試験の時間枠および認証書の発行要求を改正した。 </td> </tr> <tr> <td>701402 汎用照明機器のダブルキャップ蛍光灯</td> <td>CQC31-465132-2013 汎用照明機器のダブルキャップ蛍光灯省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35303</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> 1. 申請単位の区分原則および申請の提出資料の要を改正した。 2. 認証取得後の定期維持管理を修正し、製品の項指定検査の要求を削除した。 3. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。 </td> </tr> </tbody> </table>	製品区分コードおよび名称	認証規則番号および名称	変更内容	701401 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯	CQC31-465131-2013 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35302	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適用範囲において、ランプシェード付きのセルフバラストー蛍光灯は本規則に含まない。 2. 第4.1.1項、製品の適用規格 GB17753-2007 か GB/T17743-2017 に変更した。 3. 申請単位の区分原則を変更した。 4. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を正した。 5. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。 6. 試験の時間枠および認証書の発行要求を改正した。 	701402 汎用照明機器のダブルキャップ蛍光灯	CQC31-465132-2013 汎用照明機器のダブルキャップ蛍光灯省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35303	<ol style="list-style-type: none"> 1. 申請単位の区分原則および申請の提出資料の要を改正した。 2. 認証取得後の定期維持管理を修正し、製品の項指定検査の要求を削除した。 3. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。
製品区分コードおよび名称	認証規則番号および名称	変更内容									
701401 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯	CQC31-465131-2013 汎用照明機器セルフバラストー蛍光灯省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35302	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適用範囲において、ランプシェード付きのセルフバラストー蛍光灯は本規則に含まない。 2. 第4.1.1項、製品の適用規格 GB17753-2007 か GB/T17743-2017 に変更した。 3. 申請単位の区分原則を変更した。 4. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を正した。 5. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。 6. 試験の時間枠および認証書の発行要求を改正した。 									
701402 汎用照明機器のダブルキャップ蛍光灯	CQC31-465132-2013 汎用照明機器のダブルキャップ蛍光灯省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35303	<ol style="list-style-type: none"> 1. 申請単位の区分原則および申請の提出資料の要を改正した。 2. 認証取得後の定期維持管理を修正し、製品の項指定検査の要求を削除した。 3. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。 									

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		<p>701404 高圧ナトリウムランプ</p>	<p>CQC31-465134-2009 高圧ナトリウムランプ省エネ 認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35304</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 申請単位の区分原則および申請の提出資料の要求を改正した。 2. 相違点抜取試験項目および判定基準を明確にした。 3. 製品試験の判定基準の要求を明確にした。 4. 認証取得後の定期維持管理を修正し、製品の項目指定検査の要求を削除した。 5. 再申請の工場調査要求および試験要求を改正した。 	
		<p>701406 管型蛍光灯安定器</p>	<p>CQC31-461225-2012 管型蛍光灯安定器省エネ認証 規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35305</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適用規格 GB17743-2007 から GB/T17743-2017, GB17625.1-2003 から GB17625.1-2012 に変更した。 2. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を改正した。 	
		<p>701407 高圧ナトリウムランプ安定器</p>	<p>CQC31-461226-2010 高圧ナトリウムランプ安定器 省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35306</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適用規格 GB17743-2007 から GB/T17743-2017, GB17625.1-2003 から GB17625.1-2012 に変更した。 2. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を改正した。 	
		<p>701408 メタルハライドランプ安定器</p>	<p>CQC31-461227-2010 メタルハライドランプ安定器 省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35307</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適用規格 GB17743-2007 から GB/T17743-2017, GB17625.1-2003 から GB17625.1-2012 に、GB20053-2006 から GB20053-2015 に、QB/T2511-2001 から QB/T2511-2016 に変更した 2. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を改正した。 	
		<p>701415 シングルキャップ無電極蛍光灯用交流電子式安定器</p>	<p>CQC31-461227-2010 シングルキャップ無電極蛍光灯用交流電子式安定器省エネ 認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適用規格 GB17743-2007 から GB/T17743-2017, GB17625.1-2003 から GB17625.1-2012 に変更した 2. 認証取得後の定期工場調査のタイミング要求を改正した。 	

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

		004014 LED 用直流/交流電子式制御装置	ad?ID=35307 CQC12-461224-2011 LED 用直流/交流電子式制御装置省エネ認証規則 CQC 認証規則の原文： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35309	1, 製品の電圧範囲を「直流 250V および交流 1000V 以下」から「直流もしくは交流 36V 以下」に変更した。
CQC 任意認証 風力発電システム認証規則 CQC34-4611135-2015 改正通知	1/17	http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-01-17/554560.shtml CQC 認証規則 CQC34-4611135-2015 「風力発電システム認証規則」(製品区分コード：030012) が改正された。 一、認証規則の主な改正内容は以下の通り。 1. 適用規格 IEC61400-12-1:2005 から IEC61400-12-1:2012 に改正し、適用規格 GB/T 35792-2018、IEC/TS 61400-13:2001、IECRE OD-501、IEC61400-12-1:2017 を追加した。 2. 年度定期工場調査の時間枠を改正した。 3. 認証規則第 9.1.1 項に試験サンプルの認証書及び臨時認証書の要求を追加した。 二、最新版認証規則の要求： 1. 本通知の公布日より、最新版認証規則に従い、認証を行う。CQC は最新版実施規則に準じて認証を行い、最新版実施規則の認証書を発行する。実施規則の変更は相違点試験を伴わないため、認証取得者は認証書の書き換えは不要とする。 CQC 最新版認証規則： http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35301		
CQC 任意認証 冷却用空調設備の最新版認証規則 CQC64-439161-2018 および適用規格 CQC1141-2018 更新の通知	1/10	http://www.cqc.com.cn/www/chinese/c/2019-01-10/554486.shtml CQC 冷却用空調設備安全認証規則は CQC64-439161-2018 「冷却用空調設備安全認証規則」(製品区分コード：009018) が改正された。 一、認証規則の主な改正内容は以下の通り。 1. 認証方式を追加した。(訳注：認証方式 1：製品の型式試験+認証取得後の維持管理の方式を追加した。申請者が認証方式 1 を指定する場合には、認証書が優先して発行され、認証書発行後三ヶ月以内に初回工場調査を実施することが可能です。) 2. 適用規格は CQC1141-2018 「冷却用空調設備安全認証技術規範」 3. 重要部品リストを改正した。 二、最新版認証規則の要求： 1. 本通知の公布日より、最新版認証規則に従い認証を行う。CQC は最新版実施規則に準じて認証を行い、最新版実施規則の認証書を発行する。 2. 旧版認証書の申請者は、最新版認証規則の実施日以後の第 1 回の定期工場調査完了前までに、認証機関へ認		

2019年中国認証最新情報 (2019年12月)

一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
jet-fid@jet.or.jp

	<p>証書の書き換え申請を行わなければならない。認証書の書き換えには試験を伴い、試験合格後に最新版認証書を発行する。 CQC 認証規則の原文： CQC64-439161-2018「冷却用空調設備安全認証規則」 http://www.cqc.com.cn/dynamic/contentcore/resource/download?ID=35164</p>
--	--

お知らせ

<中国標準規格(GB 規格)の日本語版 入手先情報>

中国国家標準化管理委員会(SAC)が発行する標準規格(原文,日本語版,英語版)の正規販売代理店サイト

「中国標準規格総合サイト GB NAVI」

<http://gbnavi.jp/>

(※JETの業務協力先である株式会社フォトハイウェイ・ジャパンが運営)

規格番号や規格名称等で検索、ご購入いただけます。

お問い合わせ先：
一般財団法人 電気安全環境研究所
工場調査部 国際対応グループ
TEL:03-3466-9205
E-mail: jet-fid@jet.or.jp